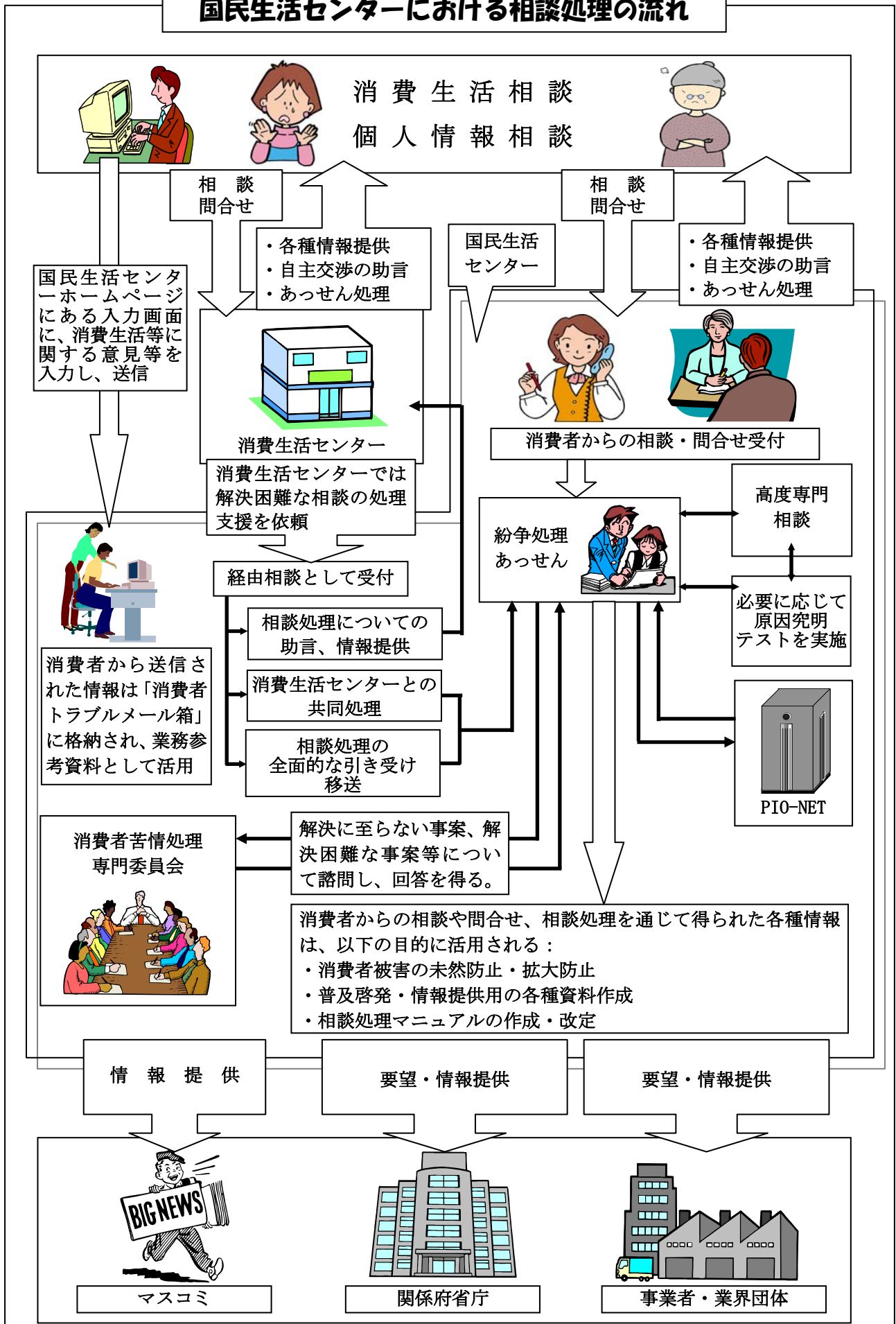


国民生活センターにおける相談処理の流れ



国民生活センター紛争解決委員会 委員・特別委員名簿

※平成22年6月1日現在

委員

(敬称略 50音順)

委員長	落合 誠一	中央大学法科大学院 教授
	池本 誠司	弁護士
	神田 敏子	前全国消費者団体連絡会 事務局長
	蔵本 一也	(社)消費者関連専門家会議 顧問
	近藤 康子	サントリービジネスエキスパート(株) お客様リレーション本部VOC推進部 顧問
	齋藤 憲道	同志社大学法学部 教授
	齋藤 雅弘	弁護士
	丹野 美絵子	消費生活相談員
	円谷 峻	明治大学法科大学院 教授
	長谷部 由起子	学習院大学法科大学院 教授
	平野 なおみ	司法書士
	森 倫洋	弁護士
	森 脇 勝	元名古屋地方裁判所長
	横山 敏男	(財)家電製品協会 家電製品PLセンター センター長
	吉岡 和弘	弁護士

以上15名

特別委員

(敬称略 50音順)

阿部	一恵	消費生活相談員
阿部	美雪	消費生活相談員
荒井	哲朗	弁護士
石川	正美	神奈川大学法学部 教授
加藤	貴子	消費生活相談員
河合	敏男	弁護士
清澤	伸幸	京都第二赤十字病院 小児科部長
島川	勝	大阪市立大学大学院法学研究科法曹養成専攻 特任教授
菅	美千世	消費生活相談員
杉浦	英樹	弁護士
鈴木	春代	消費生活相談員
高橋	久仁子	群馬大学教育学部 教授
谷口	哲夫	独立行政法人交通安全環境研究所 研究コーディネータ
永沢	裕美子	Foster Forum 良質な金融商品を育てる会 事務局長
中野	和子	弁護士
原	まさ代	消費生活相談員
本城	昇	埼玉大学経済学部 教授
前野	春枝	消費生活相談員
増田	悦子	消費生活相談員
町村	泰貴	北海道大学大学院法学研究科 教授
矢吹	香月	消費生活相談員
横山	哲夫	弁護士
吉岡	邦彦	元日本生命保険相互会社お客様サービス部 専門部長
吉川	萬里子	消費生活相談員

以上 24 名

申請事案の分野別状況等 (平成22年3月末日現在)

(1) 商品・役務別

商品・役務	件数
1. 金融・保険サービス	29
2. 教養娯楽品	19
3. 内職・副業	9
4. 教養・娯楽サービス	8
5. 役務一般	7
5. レンタル・リース・貸借	7
7. 土地・建物・設備	5
7. 運輸・通信サービス	5
9. 工事・建築	3
9. 住居品	3
9. 保健・福祉サービス	3
12. 車両・乗り物	2
12. 他の役務	2
14. 商品一般	1
14. 保健衛生品	1
14. 管理・保管	1
14. 他の相談	1
合 計	106

(2) 相談内容別

相談内容	件数
1. 契約・解約	92
2. 販売方法	52
3. 接客対応	18
4. 品質・機能・役務品質	16
5. 安全・衛生	8
6. 価格・料金	6
7. 表示・広告	6
8. 法規・基準	3
9. 施設・設備	1
合 計	106

(注) マルチカウント

(3) 重要消費者紛争の類型別

類 型	件数
1. 第1号類型(多数性)	86
2. 第2号類型(重大性)	6
(1) 生命・身体	(4)
(2) 財産	(3)
3. 第3号類型(複雑性等)	3
合 計	88

(注) 取下げ、却下、補正中等を除く。マルチカウント。

(4) 申請に至る経緯別

申請経緯	件数
1. 消費者が直接申請	60
2. 消費生活センター等の相談経由	46
合 計	106

(5) 仲介委員数別

委員数	件数
1. 単独	11
2. 合議体(2人)	48
3. 合議体(3人)	38
合 計	97

(注) 委員指名前の取下げ、補正中を除く。

結果の概要の公表制度について

1. 趣旨

ADR は柔軟な解決を図るため、手続非公開が原則であるが、紛争解決委員会で扱う重要消費者紛争の背後には、多数の同種紛争が存在しており、当該紛争の解決を図り、その結果の概要を公表することは、それを契機とした他の同種紛争の解決にもつながる指針を提示することとなると考えられる。

このため、国民生活の安定と向上を図るために委員会が必要と認める場合には、紛争の結果概要を公表できる仕組みが設けられている。

2. 参照条文等

① 独立行政法人国民生活センター法（平成20年5月2日改正）

（結果の概要の公表）

第36条 委員会は、和解仲介手続又は仲裁の手続が終了した場合において、国民生活の安定及び向上を図るために必要と認めるときは、それらの結果の概要を公表することができる。

② 独立行政法人国民生活センター法施行規則（平成20年8月4日 内閣府令第49号）

（結果の概要の公表）

第32条 委員会は、法第36条の規定による公表を行う場合は、あらかじめ当事者の意見を聴かなければならない。

③ 独立行政法人国民生活センター紛争解決委員会業務規程（平成21年4月1日決定）

（公表）

第52条 仲介委員又は仲裁委員は、和解仲介手続又は仲裁の手続が終了した場合は、その結果の概要の公表の要否に関する意見を付して、手続の終了を委員長に報告しなければならない。

2 委員会は、国民の生命、身体又は財産に対する危害の発生又は拡大を防止するために、必要があると認めるときは、終了した和解仲介手続又は仲裁の手続に係る重要消費者紛争の手続の結果の概要を公表することができる。

3 前項に基づく公表において、委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、当該事業者の名称、所在地その他当該事業者を特定する情報を公表することができる

一 当該事業者が当該情報の公表に同意している場合

二 事業者が和解仲介手続又は仲裁の手続の実施に合理的な理由なく協力せず、将来における当該事業者との同種の紛争について委員会の実施する手続によっては解決が困難であると認められる場合

三 前二号に掲げる場合のほか、当該事業者との間で同種の紛争が多数発生していること、重大な危害が発生していることその他の事情を総合的に勘案し、当該情報を公表する必要が特に高いと認められる場合

4 委員会は、前二項の規定による公表を行う場合は、あらかじめ当事者の意見を聴かなければならない。ただし、緊急を要する等やむを得ない事情がある場合はこの限りでない。

手続結果の概要（公表実績の一覧）

	公表年月	事案名	和解の成否	公表した事業者名等	備考
1	平成21年 8月20日	年会費が有料となったETCカードに関する紛争	×	ヤフー株式会社	
2		サイドビジネスのためのマニュアルの通信販売に関する紛争	○		2件併合
3	11月 4日	インターネット通信販売での子犬の引渡しに関する紛争	×	「星の雫」こと西村由美	8件併合
4		会員向け定期預金の解約に関する紛争	○		
5		金銭信託の運用方針等の変更に関する紛争	○		
6		プリペイド携帯電話の前払い利用料金の残金引継ぎに関する紛争	○		
7		ビデオカメラのリモコンのボタン電池誤飲に関する紛争	○		
8		事故歴に応じて適用される自動車共済の掛け金率に関する紛争	○		
9		掃除機、活水器及びマッサージ器の訪問販売の契約解除に関する紛争	○		
10		パチンコ攻略法の解約に関する紛争	○		
11	平成22年 2月 3日	経営関連資格取得用教材の解約に関する紛争	×	株式会社日本マネジメントアカデミー	
12		競馬予想ソフトの解約に関する紛争	×	株式会社マイクロシステムテクノロジー	
13		原油海外先物取引に関する紛争	○		
14		リゾートクラブ会員権の保証金の返還に関する紛争	○		
15		街頭で声をかけられたのをきっかけに購入した絵画に関する紛争	○		
16		インターネットを利用した副業契約の解約に関する紛争	○		
17		リフォーム工事の契約締結に関する紛争	○		
18		原油海外先物オプション取引に関する紛争	○		
19		頭の回転などを高めると称する教材の解約に関する紛争	○		
20		建築士資格取得講座の解約に関する紛争	○		
21		タレント養成講座の解約に関する紛争	○		
22		インターネットでの宿泊予約の成立に関する紛争	○		
23		自動車リース契約中の新車乗り換えに関する紛争	×		

平成 2 1 年度 研修一覧

月	実施時期	会場	講座名・テーマ・開催地	受講者数	アンケート回答者数	満足度	アンケート回収率
5月	5月13日(水)～15日(金)	相模原	消費者行政職員研修 職員講座	158	132	4.7	84%
	5月27日(水)～29日(金)	相模原	消費者行政職員研修 管理職講座	76	72	4.8	95%
6月	6/6(土),6/13(土),6/21(日),6/27(土)～28(日)	福井	消費生活相談員養成講座 短期コース①	78	70	4.8	90%
	6月10日(水)～12日(金)	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座① (テーマ:特定商取引法・割賦販売法改正の要点)	271	227	4.9	84%
	6/13(土)～14(日),6/27(土)～28(日),7/11(土)	秋田	消費生活相談員養成講座 短期コース②	77	53	4.8	69%
	6月24日(水)～26日(金)	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座② (テーマ:特定商取引法・割賦販売法改正の要点)	262	232	4.9	89%
	6/27(土)～28(日),7/4(土)～5(日),7/11(土)	大阪	消費生活相談員養成講座 短期コース③	62	49	4.7	79%
	6月29日(月)～7月10日(金)	東京	消費生活相談員養成講座 基礎コース (一括受講)	55	55	4.8	100%
	6月29日(月)～7月10日(金)	東京	消費生活相談員養成講座 基礎コース (週単位受講)	33	33	4.7	100%
7月	7/4(土),7/11(土),7/18(土),7/25(土),8/1(土)	名古屋	消費生活相談員養成講座 短期コース④	62	45	4.6	73%
	7/4(土),7/11(土),8/22(土)～23(日),8/29(土)	鹿児島	消費生活相談員養成講座 短期コース⑤	123	73	4.9	59%
	7月4日(土)	徳島	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業①	53	46	4.8	87%
	7月6日(月)～17日(金)	北九州	消費生活相談員養成講座 基礎コース (一括受講)	43	43	4.7	100%
	7月6日(月)～17日(金)	北九州	消費生活相談員養成講座 基礎コース (週単位受講)	19	15	4.8	79%
	7月10日(金)～24日(金)	神戸	消費生活相談員養成講座 基礎コース (一括受講)	47	44	4.9	94%
	7月10日(金)～24日(金)	神戸	消費生活相談員養成講座 基礎コース (週単位受講)	11	6	4.7	55%
	7/11(土)～12(日),7/18(土),7/25(土)～26(日)	札幌	消費生活相談員養成講座 短期コース⑥	275	200	4.7	73%
	7/11(土)～12(日),7/18(土)～20(月)	広島	消費生活相談員養成講座 短期コース⑦	87	79	4.7	91%
	7/11(土)～12(日),7/25(土),8/1(土)～2(日)	福岡	消費生活相談員養成講座 短期コース⑧	179	106	4.8	59%

月	実施時期	会場	講座名・テーマ・開催地	受講者数	アンケート回答者数	満足度	アンケート回収率
	7月13日(月)～24日(金)	東京	消費生活相談員養成講座 実務コース (一括受講)	55	55	4.8	100%
	7月13日(月)～24日(金)	東京	消費生活相談員養成講座 実務コース (週単位受講)	25	21	4.8	84%
	7/18(土)～7/20(月), 8/1(土)～2(日)	仙台	消費生活相談員養成講座 短期コース ⑨	107	103	4.8	96%
	7/18(土)～20(月), 7/25(土)～26(日)	東京	消費生活相談員養成講座 短期コース ⑩	132	80	4.7	61%
	7月16日(木)	東京	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業②	125	94	4.6	75%
	7月21日(火)	東京	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業③	113	83	4.6	73%
	7月23日(木)～24日(金)	相模原	消費生活相談員研修 消費生活相談カード作成セミナー①	85	74	4.7	87%
	7月25日(土)	沖縄	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業④	38	28	4.9	74%
	7月26日(日)	沖縄	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業⑤	37	26	4.8	70%
	7月27日(月)～8月7日(金)	北九州	消費生活相談員養成講座 実務コース (一括受講)	43	43	4.7	100%
	7月27日(月)～8月7日(金)	北九州	消費生活相談員養成講座 実務コース (週単位受講)	16	12	4.8	75%
	7月27日(月)～8月7日(金)	神戸	消費生活相談員養成講座 実務コース (一括受講)	44	43	4.8	98%
	7月27日(月)～8月7日(金)	神戸	消費生活相談員養成講座 実務コース (週単位受講)	23	9	4.8	39%
8月	8月3日(月)	福井	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業⑥	51	44	4.5	86%
	8月17日(月)～28日(金)	大阪	消費生活相談員養成講座 基礎コース (一括受講)	47	47	4.8	100%
	8月17日(月)～28日(金)	大阪	消費生活相談員養成講座 基礎コース (週単位受講)	29	24	4.6	83%
	8月20日(木)～21日(金)	相模原	消費生活相談員研修 消費生活相談カード作成セミナー②	96	79	4.7	82%
	8月24日(月)～9月4日(金)	札幌	消費生活相談員養成講座 基礎コース (一括受講)	44	42	4.8	95%
	8月24日(月)～9月4日(金)	札幌	消費生活相談員養成講座 基礎コース (週単位受講)	27	22	4.6	81%

月	実施時期	会場	講座名・テーマ・開催地	受講者数	アンケート回答者数	満足度	アンケート回収率
	8月26日(水)	茨城	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑦	76	49	4.6	64%
	8月28日(金)	北海道	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑧	22	20	4.2	91%
	8月31日(月)～9月11日(金)	大阪	消費生活相談員養成講座 実務コース (一括受講)	45	45	4.8	100%
	8月31日(月)～9月11日(金)	大阪	消費生活相談員養成講座 実務コース (週単位受講)	31	25	4.6	81%
	8月31日(月)～9月1日(火)	相模原	消費者教育学生セミナー	68	62	4.6	91%
9月	9月3日(木)	富山	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑨	45	34	4.7	76%
	9月4日(金)	高知	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑩	73	56	4.8	77%
	9月7日(月)～18日(金)	札幌	消費生活相談員養成講座 実務コース (一括受講)	43	41	4.8	95%
	9月7日(月)～18日(金)	札幌	消費生活相談員養成講座 実務コース (週単位受講)	17	13	5	76%
	9月17日(木)	新潟	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑪	75	65	4.6	87%
	9月26日(土)	奈良	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑫	52	42	5	81%
10月	10月1日(木)	宮崎	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑬	43	30	4.8	70%
	10月2日(金)	宮城	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑭	34	25	4.8	74%
	10月7日(水)	福岡市	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑮	49	48	4.5	98%
	10月20日(火)	岐阜	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑯	46	21	4.2	46%
	10月21日(水)～22日(木)	相模原	消費者行政職員研修 消費者教育に携わる講師養成講座①	143	134	4.7	94%
	10月22日(木)	山梨	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業⑰	38	33	4.8	87%
	10月28日(水)～30日(金)	相模原	消費者行政職員研修 消費者教育に携わる講師養成講座②	120	88	4.8	73%
	10月26日(月)	東京	企業研修 地域コース①	171	154	4.6	90%

月	実施時期	会場	講座名・テーマ・開催地	受講者数	アンケート回答者数	満足度	アンケート回収率
11月	11月9日(月)～20日(金)	名古屋	消費生活相談員養成講座 基礎コース (一括受講)	33	31	4.9	94%
	11月9日(月)～20日(金)	名古屋	消費生活相談員養成講座 基礎コース (週単位受講)	57	46	4.7	81%
	11月13日(金)	札幌	企業研修 地域コース②	29	26	4.9	90%
	11月16日(月)	兵庫	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業⑱	38	33	4.3	87%
	11月19日(木)	岩手	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業⑲	39	25	4.9	64%
	11月20日(金)	長野	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業(20)	53	37	4.5	70%
12月	12月2日(水)～3日(木)	大阪	専門2日コース(テーマ:金融・保険を めぐる消費者トラブル)	150	131	4.7	87%
	12月3日(木)	神奈川	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業(21)	48	43	4.4	90%
	12月7日(月)～18日(金)	名古屋	消費生活相談員養成講座 実務コース (一括受講)	33	30	4.9	91%
	12月7日(月)～18日(金)	名古屋	消費生活相談員養成講座 実務コース (週単位受講)	44	35	4.5	80%
	12月8日(火)	福岡	企業研修 地域コース③	50	47	4.7	94%
1月	1月14日(木)～15日(金)	京都	専門2日コース(特定商取引法・割賦販 売法改正の要点)	175	129	4.8	74%
	1月15日(金)	仙台	企業研修 地域コース④	46	46	4.8	100%
	1月22日(金)	京都	企業研修 地域コース⑤	38	36	4.8	95%
	1月27日(水)～29日(金)	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座③ (テーマ:金融・保険をめぐる消費者ト ラブル)	340	301	4.7	89%
	1月29日(金)	滋賀	消費生活相談に関する学習会への講師 派遣事業(22)	29	29	4.8	100%
2月	2月2日(火)～3日(水)	横浜	専門2日コース(テーマ:インターネット ・ケータイをめぐる消費者トラブル)	129	115	4.8	89%
	2月5日(金)	名古屋	企業研修 地域コース⑥	58	56	4.7	97%
	2月9日(火)～10日(水)	仙台	消費生活相談員研修 専門・事例講座 (テーマ:特定商取引法・割賦販売法改 正の要点)	100	92	4.8	92%

月	実施時期	会場	講座名・テーマ・開催地	受講者数	アンケート回答者数	満足度	アンケート回収率
	2月17日(水)～19日(金)	相模原	消費生活相談員研修 専門・事例講座④ (テーマ:インターネット・ケータイをめぐる消費者トラブル)	338	294	4.7	87%
	2月19日(金)	大阪	企業研修 地域コース⑦	121	102	4.8	84%
	2月26日(金)	東京	消費者問題・企業トップセミナー	228	158	4.2	69%
3月	3月1日(月)～12日(金)	相模原	消費生活相談員・実務講座	63	54	4.7	86%
	3月26日(金)	東京	教員を対象にした消費者教育講座	45	39	4.7	87%
	3月31日(水)	東京	全国消費者フォーラム	540	337	4.4	62%

都道府県別資格認定者数

都道府県	認定者数(人)	都道府県	認定者数(人)
北海道	13	滋賀県	9
青森県	2	京都府	13
岩手県	8	大阪府	10
宮城県	6	兵庫県	30
秋田県	8	奈良県	11
山形県	3	和歌山県	5
福島県	2	鳥取県	2
茨城県	19	島根県	3
栃木県	2	岡山県	3
群馬県	2	広島県	5
埼玉県	12	山口県	4
千葉県	11	徳島県	7
東京都	43	香川県	1
神奈川県	25	愛媛県	3
新潟県	3	高知県	3
富山県	5	福岡県	15
石川県	9	佐賀県	7
福井県	5	長崎県	3
山梨県	3	熊本県	3
長野県	2	大分県	4
岐阜県	5	宮崎県	2
静岡県	7	鹿児島県	7
愛知県	5	沖縄県	1
三重県	3	合計	354

平成 2 1 年度商品テストの概要

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
1	犬用リードの強度	様々なリードについて、強度を調べるとともに強度に関連する表示の内容を調べた。	ロープ又はナスカンが破断するまでの最大荷重は銘柄間で差があり、犬の適身体重が同じものでも破断するまでの最大荷重にはばらつきがあった。取扱説明書等に記載されている強度に関連する表示内容は銘柄間で違いがあり、ほつれなどがあった場合には使用を中止する旨が表示されていない銘柄もあった。
2	公道走行できるという四輪バギーの安全性	公道走行できることがうたわれた四輪バギーをインターネットで購入し、商品受け取り時の状態、保安基準への適合、品質などを調査した。	保安基準に適合しない内容が全銘柄にあり、また小回りが滑らかにできないため、速度が速い状態で左右に曲がると車体が外側に倒れてしまう危険性があった。灯火類の性能や仕様が不十分なものや、車両が小さすぎて安全な乗車姿勢をとれない、上り坂で発進する時に前輪が浮き上がりやすい、発進できないなどの銘柄もあった。一部が未完成の状態の販売・配送されたものの中には一人で組み立てるのが難しいと思われるものがあり、組立説明書が添付されていない銘柄があった。
3	歩行補助車（シルバーカー）の安全性	使用状況を想定したモニターテストを実施するとともに歩行補助車の構造、安全性、耐久性などを調べた。	小さい段差等に車輪が引っかかり、バランスを崩して危険な状態となる銘柄があった。組み立て後にフレームのロックが必要な銘柄ではロックを忘れることがあり、使用中に不意に折りたたまれて転倒する危険があった。さらに、ハンドルの高さ調節が困難な銘柄も見受けられた。また、外観が類似している歩行補助車とショッピングカーを調べたところ安定性などが異なっていた。
4	水槽用ヒーターの空焚きによる火災に注意！	サーモスタットが不要なオートヒーターを対象として、水槽用ヒーターが空焚き状態になった時のヒーターの温度などについて調べた。	水槽用ヒーターが空気中に放置され空焚き状態となり、新聞などの可燃物に接すると焦げたり、条件によっては発火することがあった。また、水槽用ヒーターを空気中に出し空焚き状態にしたところ、8銘柄中7銘柄で、ヒーター一部の表面温度が通電後3～5分で400℃前後まで上昇した。なお、全銘柄に空焚き状態で使用しない旨の注意表示があった。
5	自転車の荷台の強度	自転車の荷台に幼児座席を取り付けて使用したとき、荷台の強度に問題が発生しないかテストするとともに、荷台の強度に関する表示内容を調べた。	22kgのダミー人形を幼児座席に乗せ横方向の振動試験を行ったところ、積載荷重の上限が18kgである荷台の多くは破損した。JIS規格に基づき荷台の強度試験を行ったところ、ほとんどの銘柄で基準を満たしていたが、1銘柄は基準を満たしていなかった。自転車や荷台をみただけでは、幼児座席が使用できるかわからず、積載荷重の上限もわからないものが多かった。幼児座席を取付可能としている自転車は、太いステンレス鋼を用いているか、パイプ式の構造にしているなど荷台に工夫がみられた。
6	体に良いとうたうゲルマニウム使用のプレスレット	高純度のゲルマニウムを使用した旨の表示があり、体に良いとイメージさせる販売価格15,000円未満のゲルマニウムプレスレットについて、ゲルマニウムの含有量の他、金属や鉛等の溶出がないか調べた。また、うたい文句に関する科学的根拠も調査した。	高純度のゲルマニウムを使用しているという表示で、ごくわずかな量しかゲルマニウムが含まれていない銘柄が12銘柄中8銘柄あった。また、全ての銘柄に、ゲルマニウムが健康に対する何らかの効果を示す旨の表示がみられたが、科学的根拠を示す文献は確認できなかった。商品として効能・効果があると受け取れ、薬事法に抵触するおそれがあるインターネット上の広告もみられた。
7	睡眠時の冷却効果をうたったジェル入りマット	ジェル入りマットには冷却効果が長続きすることを期待させる表示がみられることから、暑くて寝苦しい夜を想定した室内で、モニターによる評価を中心に冷却効果とその持続性を調べた。	蒸し暑い室温30℃の環境下では、冷たく感じるのは最初の30分程度であり、長時間の効果は期待できない。冷却効果が朝まで続く旨の表示がみられるものもあったが、誤認される表示であると思われる。また、ジェル入りマットは薄さのわりに重く10kg近いものもあり、移動時などは取り扱いが楽ではない。
8	調理器具の安全性 その1「電気ミキサー」	電気ミキサーで手指にけがを負うという事故事例が寄せられている。電気ミキサーについて、手指のけがを防止するための安全性に着目したテストを行った。	容器と容器台座が分割できるもののうち、カッターが露出した状態で作動した4銘柄のうち3銘柄には安全装置が付いていなかった。また、残りの1銘柄は安全装置が本体上には付いているが、容器台座上にはなく不十分であった。電源スイッチの種類は全8銘柄ともプッシュボタン式であった。また、使用直前に誤ってスイッチが押されないように、複数の操作を経ないとスイッチを押せ

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
			ないような工夫をしたものはなかった。
9	調理器具の安全性 その2「スライサー」	スライサーで手指にけがを負うという事故事例が寄せられている。スライサーについて手指のけがの危険性に着目したテストを行った。	スライサーは刃が露出している構造のため、そもそも危険なものであるが、たわみが大きいものは持っている野菜がより早く小さくなり、手指が刃に近づきやすくさらに危険であった。たわみに関するモニターテストでは、プレート中央のたわみが大きかった1銘柄は、「思ったよりも持っている野菜が早く小さくなった」と回答した人が最も多かった。小さくなった野菜をスライスする際に使用する安全ホルダーは、野菜の種類や大きさによってうまくスライスできなかった。
10	家庭用オゾン発生器の安全性	オゾンは酸化力が強いいため、高濃度のオゾンに曝露されると身体への影響も大きい。家庭用のオゾン発生器（空気中と水中の両方で使用できるタイプ、空気中のみで使用できるタイプ）を対象に、使用時に周囲のオゾンが高濃度にならないか、また、表示が適切であるかも調べた。	空気中、水中で使用できる4銘柄は、室内で30分間運転すると室内環境基準や労働環境における許容濃度を超えて危険であった。また少量の水に使用する場合、水中に通したオゾンのほとんどは溶けずに空気中に放散されるため、室内のオゾン濃度が高くなり危険であった。空気中のみで使用できる3銘柄のオゾン濃度には大きな差があった。表示については、高濃度のオゾンを吸い込むような危険な使用方法やオゾンに関する注意事項がほとんどないものがあつた。オゾンの表示値と実測値がかけ離れているもの、治療効果をうたうなど薬事法に抵触するおそれのあるものもあつた。
11	電子レンジやIHヒーター等で加熱する湯たんぼの安全性	電子レンジやIHヒーター等で加熱できる湯たんぼについて、どのような使用状況で事故となるのか、また、製品に事故を防止するための対策があるのかなどを調べた。	電子レンジで、オート加熱を行うと加熱時間が長くなり、高温の内容物が外へ漏れ出ることがあり危険であった。IHヒーター等で直接加熱できるタイプは間違つて口金をしたまま直接加熱すると、湯たんぼが爆発したり、高温になっているときに口金を外すと、高温の水蒸気が噴出し危険であった。
12	ウイルス対策をうたったマスク	「ウイルス99%カット」など、ウイルス対策をうたった商品が多く見受けられる。マスクのフィルター部の性能や着用時にできる顔とマスクの隙間から空気がどの程度漏れるのか等を調べた。	ウイルス対策をうたっているにもかかわらず、フィルターの捕集効率が低いものがあつた。さらに、フィルターの捕集効率が低いにもかかわらず、3銘柄でN95マスクの基準を満たしていると受け取れる表記があり、景品表示法上問題があるおそれがあつた。また、すべての銘柄で平均漏れ率が40%以上であり、フィルターの捕集効率が高いものでも、顔との隙間からの漏れがあるため、ウイルス等の微粒子を完全に遮断することはできなかった。
13	ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のアカントアメーバに対する消毒性能	コンタクトレンズ装用による眼障害の中で近年増加しているとされるのがアカントアメーバ角膜炎感染症である。ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のアカントアメーバについての消毒効果を調べるとともに、ソフトコンタクトレンズの使用実態と衛生状態の調査を行った。	消毒効果は、MPSよりも過酸化水素タイプやポピドンヨードタイプのほうが高かったが、消毒剤の消毒効果のみでは、アカントアメーバを完全に消毒できないことが分かった。ソフトコンタクトレンズの衛生状態調査では、全体の約10%にあたる人にアカントアメーバ汚染の痕跡があつた。注意点を守つてレンズケアを行っていた人は注意点を守つていなかった人に比べてアカントアメーバ汚染率、細菌検出率ともに低かった。
14	折りたたみ自転車（スポーツタイプ）のハンドルの固定力不足に注意！	重大事故が発生した折りたたみ自転車と同様の構造の5銘柄をインターネット通信販売で購入し、ハンドルシステムの固定について調査して、消費者へ情報提供することとした。	ハンドルシステムの固定にレバーを用いているものは、十分な締め付け力が得られずハンドルが緩み重大な事故につながるおそれがあつた。ハンドルシステムを最も下げた状態では、ハンドルバーが左右に回転するような外力が加わると固定力が低下することがあつた。
15	子どもが使用することのあるアクセサリに関する調査結果	消費者庁から輸入品の子どもが身につける可能性のある金属部分を含むアクセサリについて、カドミウムの溶出量に関する調査依頼があつたためテストを実施した。さらに、鉛についても併せて調べることとした。	カドミウムの溶出は、調べた中では国際標準化機構の玩具規格を超えるものはなかった。鉛の溶出については、食品衛生法の金属製アクセサリ玩具の方法で調べたところ、法令違反ではないが、9銘柄で一定量(90 μ g/g)を超える溶出が認められた。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
16	乗用車用フロアマットのアクセルペダル等への影響に関する調査結果	消費者庁からフロアマットがアクセルペダル等のように干渉するのか、干渉した場合の危険性についての調査依頼があったためテストを実施した。	純正マットは全て固定できる構造になっている。固定して使用する場合はアクセルペダルへの干渉は認められなかった。固定していない純正マットや市販マットがずれた場合には、アクセルペダルがマットに干渉することがあった。
17	健康食品	健康食品（アミノ酸サプリメント）の錠剤表面に黄色い粉状のものが付着していた。カビのようであるが、黄色い粉が何か調べてほしい。	苦情品の錠剤表面に付着した異物の顕微鏡観察を行った。その結果、菌糸と胞子が確認されたことからカビであった。ボトルは密封されていたことから、流通段階での混入は考えにくく、製造段階での衛生管理に問題があったと考えられた。
18	健康食品	グルコサミンを含む健康食品を食べた日に、全身にひどい湿疹が現れた。ジクロフェナクナトリウムを含有する鎮痛剤によるアレルギー反応と同様の症状であったので、同じ成分が含有されていないか調べてほしい。	苦情品の錠剤に鎮痛剤の有効成分ジクロフェナクナトリウムが含まれていないか調べたところ、検出されなかった。
19	卓上型 IH キッキングヒーター	卓上型 IH キッキングヒーターで浅鍋を利用して焼肉等の料理をしていたところ、トッププレートに亀裂が入り、破片が散乱した。トッププレートに亀裂が入った原因を調べてほしい。	苦情品の外観調査及び、苦情同型品の打撃による破壊試験結果から、苦情品の破損はトッププレートへの打撃によるものとは考えにくい。実際に事故時と同じ調理を行ったり、空だき運転による急加熱試験等を行ったがトッププレートに破損は再現されず、原因の特定はできなかった。なお、苦情同型品については、電気用品安全法に定められているトッププレートの強度に問題はなかった。
20	電気炊飯ジャー	4年前に購入した電気炊飯ジャーの蓋を開けるボタンが熱で変形し、蓋が閉まらなくなった。原因を調べてほしい。	フックボタンの耐熱温度（熱変形開始温度）は、実際にフックボタンが受ける温度を超えており、さらに、50回の実使用テストを行ったが、フックボタンに熱変形は生じなかったことから、熱変形した原因は特定できなかった。
21	電気グリルなべ	電気グリルなべで調理中になべ底から火が出た。危険なので原因を調べてほしい。	苦情品は電源コードの接続子において、製造時の圧着加工（カシメ）が不適切であったこと、また、接合部に料理汁などが付着したことにより徐々に腐食し、異常発熱で発火したと考えられる。
22	電子レンジ	電子レンジで冷凍の鶏肉を解凍したところ、電子レンジ内部が発火し、慌ててコンセントを抜いた。発火した原因を調べてほしい。	苦情品が発火した原因は、経年使用によって電波の出口カバー付近に付着した食品カスや油分などが加熱されて異常発熱して発火・発煙し、焼損に至った可能性が考えられた。また発火・発煙後に、苦情品の庫内が空の状態再度動作させたことによって電波の出口カバー周辺部の焼損が拡大したものと考えられる。
23	フライパンのふた	フライパンに付属したガラス製のふたが、調理中に突然大きな音とともにふたのつまみが上に飛び、ガラスが粉々に飛び散った。フライパンのふたの品質に問題がないか調べてほしい。	ふたは表示どおり強化ガラスで、熱衝撃試験（温度差120℃）を行ったところ、ひび及び割れは生じなかった。つまみを取り付ける部品である座金や座板の一部に変形や欠け、つまみの取り付け穴の一部に傷がみられたものもあったが、繰り返し使用テストではガラスが割れることはなかった。従って、苦情同型品については、ふたの品質に問題は認められなかった。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
24	圧力鍋	1年半前に購入した圧力鍋の取っ手の樹脂が焦げているのに気づき、販売店で新しい取っ手に交換した。その後、約1カ月の間に数回使用したところ、取っ手が焦げていた。調理時は、鍋底から炎がはみ出るような使用はしていないので、問題はないか原因を調べてほしい。	苦情品に生じていた焦げは直火が当たることによって再現することが分かった。今回のテストからも分かるように、室内の照明下では炎の青火部分は見えにくくなるため、取っ手等に実際に直火が当たっていても、直火が当たっていないように見えた可能性が高い。苦情品は、ガスコンロで使用した際に取っ手等に直火が当たり、焦げが生じたものと考えられる。
25	片手鍋	マーブル模様をしたふっ素樹脂加工の片手鍋を購入し半年位使用していたところ、鍋底に白い斑点が発生し洗っても落ちなくなった。鍋底の白い斑点が何か調べてほしい。	苦情品の白い斑点は、使用を重ねていくうちに、食材に由来する塩素などがふっ素樹脂塗膜のピンホール等を通して徐々に基材であるアルミニウム合金を腐食させ、析出してきた水酸化アルミニウムであると考えられた。アルミニウムは微量摂取したとしても安全上問題はないと考えられるが、塗膜には既にそのような部分が無数に存在し、今後も析出し続けることが考えられるため、使用しない方が良く考えられた。
26	片手鍋	片手鍋の取っ手が折れて、熱湯がかかりやけどした。取っ手が折れた原因を調べてほしい。	取っ手の破断部周辺や遮熱板の内部に膨らみや炭化等がみられたことから、長年の使用過程で鍋底からはみ出すような大きめの炎で使用することがあったため、樹脂が劣化し破断したものと考えられる。
27	スライサー	初めて使用したスライサーできゅうりをスライスしていたら、右手人差し指を怪我した。構造上問題がないか調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品のスライス部の隙間は参考品に比べて特に大きいということにはなかった。また、参考品に比べて大きくたわむことはなかった。きゅうりを使ったモニターテストでは問題があるという結果ではなかった。以上、スライス部の構造調査やモニターテストの結果から、苦情品は危険な構造とはいえない。
28	スライサー	初めて使用したスライサーできゅうりをスライスしていたら、右手人差し指を3針縫うけがをした。構造上問題がないか調べてほしい。	スライス部の刃とプレートの隙間が大き過ぎたり、スライス時にプレートがたわみ過ぎたりすると危険性が高くなると考えられる。苦情品や苦情同型品は薄切り用のスライサーを最も厚くなる位置に調整して使用すると、スライス部の隙間が大きめであることに加え、スライス時のたわみも大きいことから、使用時にはさらに隙間が大きくなり、構造上やや問題と考えられた。
29	スライサー	スライサーを購入した日に、きゅうりをスライスしたら指に大けがをした。構造上、問題がないか調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品は、厚さ調整ダイヤルが特に回転しやすいということにはなかったが、刃部手前のプレート中央のたわみが参考品に比べて3倍以上大きいことがわかった。たわみが大きいものは、スライス中にそのたわみの分だけ野菜が厚くスライスされるため、思ったよりも野菜が早く小さくなって、手指が刃に近づきやすくなり危険である。苦情品及び苦情同型品は、構造上、やや問題があると考えられる。
30	アルカリイオン水ができるというボトル	水道水がアルカリイオン水に変わるというボトルを購入した。アルカリイオン水に変わっているか調べてほしい。	苦情品はマグネシウムが微量溶解することにより、使用開始より最初のみ水道水のpHが9.0以上に上昇したが、電気分解で生成される医療機器の「アルカリイオン水（アルカリ性電解水、pH9.0以上）」とは異なるものであった。また、販売者用カタログ及びインターネット上の販売サイトには、医療機器と同様の効果が得られるとの表示、広告等があり、薬事法に抵触するおそれがあった。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
3 1	アルミ製水筒	アルミニウム製の水筒の内側がエポキシ樹脂コーティングである。繰り返し使用するものであるため、ビスフェノールAが溶出するおそれがあるのではないかと。ビスフェノールAが溶出していないか調べてほしい。	エポキシ樹脂を使用した苦情品からのビスフェノールAの溶出濃度は、日本製罐協会のガイドライン(0.005ppm)を下回る極めて低いレベルであった。また、苦情品からのビスフェノールAの溶出は、通常使用の範囲内であれば、特に問題がない量である。
3 2	魔法びん	5年前にもらった魔法びんに氷を入れた瞬間、中びん(ガラス製)が破損した。破損した原因を調べてほしい。	ガラス製魔法びんは、中びんの内びんと外びんの間が真空になっているため、常に大気の影響を受ける。内びんに衝撃が加わると、真空が瞬間的に抜けるため大きな音と共に破裂状態になることが知られている。苦情品の中びんは、参考品に比べると厚さが薄かったものの、JISや全国魔法瓶工業組合の基準を満たす強度を有していたと推察されるが、氷を入れた際の衝撃で破裂に至ったものと思われる。
3 3	鍋敷き	熱い鍋を表面に絵柄が付いた鍋敷きに載せたところ鍋底に貼り付いた。それに気づかずに電熱器に載せてしまったため、焦げて室内に煙が充満した。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品の鍋敷きは、相談者使用の鍋と同じ材質であるほうろう鍋のほか、ステンレス製、アルミニウム製の鍋でも鍋が熱くなると鍋底に貼りつくことが確認された。苦情同型品の鍋敷きは60℃以上になると表面の塗料に粘りが生じ、塗料の耐熱性が不足していることから、鍋敷きとしては不相当である。なお、相談者使用と同様の口径、底面直径の鍋を載せた場合に、苦情同型品の鍋敷きは角度によって見えないことがあった。
3 4	子ども用フォーク	子ども用のメラミン樹脂製フォークを使用していたら、フォーク中央部のくし2本が折れた。強度に問題がないか調べてほしい。	苦情品の破断部の観察結果から、フォーク部先端の表側から裏側に向けて力が加わり破断したと考えられる。苦情同型品は、フォーク部の強度試験結果及び、モニターテスト結果から強度に問題はみられなかった。このことから、苦情品は何らかの強い力が加わることでフォーク部が破断に至ったと考えられる。
3 5	スチームクリーナー(スタンド式)	モップとして使えるスタンド式のスチームクリーナーを購入し、初めて使用したらフローリングの床が白くなった。フローリングの床が変色した原因を調べてほしい。	苦情品の水分や熱の影響でフローリングのワックスが白く変色したものと考えられた。このほか、相談者宅ではワックスの使用が不明なことからフローリング表面に塗装されるコート剤が変色した可能性もある。
3 6	電気こたつ	購入後長い年数使用した電気こたつのヒーターが加熱し、ヒーター取り付け板が焦げた。焦げた原因を調べてほしい。	2つあるヒーターのうち、片側だけが正常に作動し、作動しないヒーターは内部で断線していた。作動するヒーターの裏側の鋼板及び、配線に変色がみられたが、電気用品安全法に定める各部の平常温度上昇試験では、苦情品を取り付けたやぐらの温度は基準値以内で問題は認められなかった。
3 7	オイルヒーター	低温、高温の調整ができるオイルヒーターを購入し、寝室で使用していた。高温で使用し始めた頃から、のどや鼻の調子が悪くなった。オイルヒーターから化学物質が発生していないか調べてほしい。	オイルヒーターを高温で運転させても、発生する成分は室内濃度指針値と比較して問題となる濃度ではなかったが、極めて微量ではあるもののトルエン、エチルベンゼン等の刺激性のある物質の発生が伺えた。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
38	エアコン	オゾンを利用したエアコンを購入したがにおいが強く、喉の痛みが続くので、エアコンのオゾン濃度を調べてほしい。	エアコンから排出されるオゾン濃度に関する基準はないが、空気清浄機の JIS 規格では、吹出口から 5 cm 離れた位置のオゾン濃度の上限値を 0.05 ppm としている。苦情品はこれ以下であり、さらに、部屋の中心ではオゾン濃度が上昇することはなかったことから、安全上問題のないレベルであると考えられた。なお、オゾンは非常に低い濃度 (0.01 ppm 程度) でもにおいを感じる物質であるため、場所によっては、においを感じることもあると考えられた。
39	加湿器	加湿器により 8 カ月の女兒が手に 2 度のやけどを負った。加湿器に問題がないか調べてほしい。	当該製品は、スチーム式の加湿器で蒸気吹出口は高温になる構造のものであり、幼児の手が届くところで使用していたことが原因と考えられる。
40	枕	ウレタンフォームの枕を購入し、干してから使用したところ、消毒臭と目に痛みを感じた。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品を加温して発生したにおいを捕集して分析した結果、トルエンやエチルベンゼン、キシレン、1,2-ジクロロエタン、1,2-ジクロロベンゼンなど 9 成分の発生が確認された。これらの成分のほとんどが目や気道、皮膚への刺激性が知られている成分であり、使用は避けた方がよい。
41	椅子	椅子を使用中に突然前のめりになり転倒し、左手首を骨折した。椅子を見ると支柱から座面が外れていた。支柱から座面が外れた原因を調べてほしい。	苦情品は、座面を 1 箇所ですupportしていること、また、そこがプレス加工で大きく曲げられ応力が集中しやすい構造のため、使用中の荷重によってひび割れが生じ徐々に進行し、破断に至ったものと考えられた。
42	ふとん圧縮袋	ふとん圧縮袋を購入したが掃除機で吸引しても圧縮できない。圧縮できない原因を調べてほしい。	苦情品と苦情同型品でふとん圧縮の再現試験を行った。その結果、苦情同型品は圧縮状態を保つことができたが、苦情品では圧縮状態が保てなかった。そこで、気密性に関する部分の外観調査を行った結果、ファスナーとビニールの袋部分には差異が認められなかったが、苦情品のバルブ受けには割れが見られ、ここから空気が入ってしまうため圧縮状態を保つことができないと考えられた。なお、苦情同型品でバルブを強く締め込む操作を繰り返し行ったが、割れは再現しなかった。
43	書棚	組み立て式の書棚の棚が外れたため、花瓶と床材に傷がついた。危険なので棚が外れた原因を調べてほしい。	苦情同型品で各棚に棚の最大荷重(30kg)を加えると、棚のたわみや棚と支持部の引っかかりが浅くなる等を生じたが、棚板固定用のボルトのねじ込み穴が破損したり、棚が落下することもなかったことから、原因を特定できなかった。なお、表示されている棚の最大荷重は 30kg であるが、実際に A4 判の雑誌を並べると 37kg になり、製品の最大荷重以上で使用されることが十分考えられること、また、事故同型品は棚板のたわみが大きいことから、改善が望まれる。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
4 4	腰掛け	子供が普段使用していた腰掛けに乗ったら、突然転倒しけがをした。腰掛けに問題がないか調べてほしい。	苦情品は本体重量が軽く、座面の縁(脚と脚の間)に力が加わると、2kgの小さい荷重でも座面が傾きやすい構造であることから、被害者が座面の縁に足を掛けたため苦情品が傾き、バランスを崩して転倒したものと考えられる。
4 5	子ども用シート	大人用の椅子に子ども用シートを取り付けて使用していたら、倒れてけがをした。危険なので商品に問題がないか調べてほしい。	大人用の椅子に子ども用シートを取り付けた状態は、椅子単体で使用するときよりも重心が高くなるため、後ろ向きに転倒しやすいことがわかった。しかし、被害者が体を少し動かした程度では後ろ向きに転倒するとは考えにくいこと、また事故状況が不明なことから転倒した原因は特定できなかった。
4 6	ゴム手袋	天然ゴム手袋を使用してシャンプーを泡立てたところ、手袋が変色し、異臭で吐き気や頭痛等がおきた。異臭及び変色した原因を調べてほしい。	同型品のゴム手袋に苦情品(シャンプー)を塗布し、モニターテストを実施した結果、ラベンダー等の香料のにおいがするものの異臭はしなかった。しかし、ゴム手袋は、薄いグリーンから茶褐色に変色した。苦情品(シャンプー)の残量が極めて少量で、同型品が販売されていないことから、詳細な原因究明までは至らなかった。
4 7	家庭用除湿剤	1カ月前から除湿剤を押し入れの中で使用していたところ、中身が漏れてふとんにしみが付いた。容器の底を確認したところひびが入っていたので、容器の強度に問題がないか調べてほしい。	購入した苦情同型品の中には、すでにひび割れたものがあったことから、苦情品も購入当初からひび割れていたことが考えられる。また、底部角面を下にした落下試験において、容器がひび割れたことから、流通・販売等の取り扱いの過程で受けた衝撃などにより、ひび割れが発生したと推察され、容器強度の改善が望まれる。
4 8	投込み湯沸器	ネット通販で投込み湯沸器を購入したが、風呂で使うには安全対策が不十分なようで、感電ややけどが心配で使用できない。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品は電気用品の技術基準に適合していた。取扱説明書や本体等に安全に関する注意表示や警告表示はされているので、正しく使用すれば感電ややけどの危険性はない。しかし、製造業者や販売業者のホームページでは安全に関する表示が不十分で、購入前に正しい情報を得ることは困難であった。
4 9	ブラジャー	シリコン製の粘着力と通気性があるというパッドのみのブラジャーを半日装着していたら肌が赤くかぶれた。ブラジャーの通気性などについて調べてほしい。	苦情同型品は布製のものに比べ著しく透湿度が低く、汗をかいて蒸れたりするとかぶれの原因となる場合があると考えられた。また、苦情品・苦情同型品の「通気性抜群」、「敏感肌でも安心」等の表示は問題であると考えられた。なお、苦情同型品の樹脂部分からは、明らかなアレルギー原因物質は検出できなかった。
5 0	子ども用運動靴	3歳の子どもに運動靴を履かせていたところ痛がった。靴擦れかと思ったが右のかかとの内側に突起が出ていた。運動靴に問題がないか調べてほしい。	苦情品は左右ともかかとを踏みつけて履いていた形跡は確認できなかった。苦情品のかかと部の突起は、かかと部内部の芯(プラスチック)が内側に変形したことによるものであった。また、別途購入した苦情同型品においても一部、芯(プラスチック)の変形が確認されたことから、製造時の品質管理の徹底が必要と思われる。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
5 1	サンダル	塩化ビニル製の透明なサンダルを白いベランダに半日置いていたら、サンダルの底の形に変色し、こすっても落ちない。変色した原因を調べてほしい。	ベランダが変色した原因は、苦情品が透明であったことから、直射日光の紫外線がサンダルのベルト部等を透過する際、光学的作用（レンズの集光等）によって局部的に強くなったため、ベランダの表面を変色させたものと推測される。このため、サンダルに色をつけるなど、光学的な作用が生じないよう改善が望まれる。
5 2	杖	使用していた杖が折れて転倒し肋骨を骨折した。杖が折れた原因を調べてほしい。	苦情品は、事故時に大きな荷重が加わって最上位の調節穴側から引っ張り破断したものと考えられる。しかし、苦情同型品は通常の使用であれば強度に問題はなかったことから、苦情品が折れた原因は不明であった。なお、参考品を用いて、倒れた杖に横方向から荷重が加わったことを想定した試験を行ったところ、苦情品と同様の箇所破損し、内面の傷の付き具合が似ていた。
5 3	乳児用ミトン	乳児用ミトンを購入し、4カ月の子どもの手にミトンをつけ寝かせた。翌朝、左手首のミトンが手の甲までずれあがって、ゴムのあたっていたところに水ぶくれができた。他の商品に比べてゴムの締め付けが強くないか調べてほしい。	苦情品の口ゴムの内周寸法は、同月齢の乳児の標準的な手くび囲よりも小さく、また口ゴム部の接触圧は、参考品よりも著しく高かった。苦情品が接触圧の高い状態で同じ位置に留まった場合、皮膚に何らかの影響を与えることがあると考えられた。
5 4	カラーコンタクトレンズ	カラーコンタクトレンズを使用していたところ左目が腫れ、角膜上皮剥離との診断を受けた。カラーコンタクトレンズに問題がなかったか調べてほしい。	苦情同型品の切断面を観察した結果、色素は眼に装着する面に塗布されていることが分かった。また、苦情品と苦情同型品の容器に「高度管理医療機器」という表示がされていたが承認が得られていないものであった。さらに苦情同型品を用いて細胞毒性試験を行った結果、苦情同型品には細胞毒性が認められ、装用すると眼粘膜に刺激を与えるおそれがあった。
5 5	化粧品	高額な化粧品を勧められ1週間使用したら顔がはれた。成分に問題がないか調べてほしい。	症状から皮膚障害としてよくある強い酸性、もしくはアルカリ性の薬剤による影響を考えた。しかし、苦情品3銘柄は、いずれも弱酸性あるいは微酸性であり、これらが原因で皮膚障害が起こる可能性は低いと考えられる。ただし、苦情品には、アレルギーを発症することが知られているブチレングリコール（BG）やプロピレングリコール（PG）等の有機溶剤や植物由来のエキス等の成分が多種表示されていたため、これらの成分の一つもしくは複数によりアレルギー症状が出た可能性が考えられる。
5 6	化粧品	アトピー体質であるが、通信販売で購入した化粧品を使用したところ、肌が白くつやつやになった。ステロイドが含まれていないか調べてほしい。	苦情品（洗顔料、化粧水、クリーム）のうち、長時間肌に付着すると考えられる化粧水とクリームについて、作用が強く、これまでに検出例のある成分を中心に、ジプロピオン酸ベタメタゾン、フルオシノニド、プロピオン酸クロベタゾール、プロピオン酸ベクロメタゾン、吉草酸ベタメタゾンの5種類のステロイドが含まれていないかを調べたが、検出されなかった。
5 7	化粧クリーム	ステロイドが入っていないがアトピーに効くといわれ塗っていたところ、効き目が強すぎて心配である。塗るのをやめると赤みやかゆみができる。ステロイドが含まれていないか調べてほしい。	苦情品について11成分のステロイドを調べたが、いずれも検出されなかった。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
58	ヘナ配合の白髪染め	ヘナ配合の白髪染めを使用したら頭皮がかぶれた。ヘナなのに黒く染まるので酸化染料が配合されていないか調べてほしい。	苦情品について酸化染料が配合されていないかを調べたところ、アレルギーの原因となり得る酸化染料の p-フェニレンジアミンが 1.7%含まれていた。また、苦情品には「医薬部外品」の表示がなかったため、薬事法に抵触するおそれがあった。
59	デンタルフロス	デンタルフロスを使用した後に苦味と舌にしびれを感じたので、デンタルフロスからの溶出物を調べてほしい。	食品衛生法の「合成樹脂製の器具又は容器包装の規格基準」に準じて溶出試験を行ったところ、規格基準に適合していた。また、モニターにより、苦情品の味、口内の刺激等を調べたところ、苦味、刺激を感じたと回答したモニターはいなかった。
60	電気かみそり	電気かみそりが充電中に過熱し、洗面台が溶けてしまった。過熱した原因を調べてほしい。	電気かみそり本体が過熱した原因は内蔵充電電池が液漏れを起こし、漏れた電解液によって基板上の素子に短絡が生じて発熱したものと考えられる。
61	ヘアアイロン	プレート幅が少し広いヘアアイロンを使用していたところ、首筋をやけどした。使い始めて何度かやけどしている。危険なので調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品はプレートが本体側面まで露出しているため、肌に触れやすかった。また、本体側面の温度(185~200℃)が参考品3 銘柄の本体側面の温度(48~85℃)よりも、100℃以上高温となったことから、苦情品はやけどの危険性が高い商品と考えられる。
62	ヘアドライヤー	ヘアドライヤーを使用中にブラシ部分が本体から外れ、高温になった金属部材に指が触れやけどを負った。ブラシが外れた原因を調べてほしい。	苦情品はブラシ内部の部品の向きが逆に取り付けられていたが、ブラシ部と本体部は正常に固定ができ、容易に外れることはなかった。また、苦情同型品でブラシ内部の部品の向きを逆にして使用すると、ブラシ部分や温風は、部品の向きが正常の場合よりも高温になり、ブラシ内部にも焦げが生じたが、ブラシが外れることはなかったことから、ブラシが外れた原因は、不明であった。
63	温浴効果をうたったセラミック板	風呂に入るとラドン温泉になるというセラミック板を購入した。風呂のお湯のラドン含有量を調べてほしい。	苦情品を浴槽の湯に入れ、2時間放置した時の水中のラドン濃度を測定したところ、ごく微量のラドン(0.01×10-10Ci/kg)しか検出されず、温泉法の基準値と比較すると1/2,000程度であった。また、苦情品に同梱されていたパンフレットに、医療機器のような効果をうたう表現がみられ、薬事法に抵触するおそれがあった。
64	部屋用除菌剤	部屋用除菌剤を使用したら塩素臭が強く、喘息の父が咳き込んだ。発生する成分に問題がないか調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品から発生していたのは、ほとんどが塩素であった。約8.7畳の部屋で使用したときの気中濃度は作業環境基準の管理濃度より低かったが、モニター15名全員がにおいを感じ、うち6名は鼻などへの刺激を感じており、容器の取り扱いの改善も含め注意表示が必要であった。広告については、薬事法に抵触する恐れと消費者に効果と安全性を誤認させる恐れがあり問題であった。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
6 5	家庭用オゾン発生器	仮設店舗で販売する業者から家庭用オゾン発生器を購入して使用しているが、使用した際にオゾン濃度が基準値を超えるなど安全性に問題がないか調べてほしい。	相談者は苦情品を浴室で使用していたことから、取扱説明書に従い浴室で使用した時に吸引すると考えられるオゾン濃度を調べた。その結果、換気をしない状態ではわずか 6 分で労働環境における許容濃度の 0.1ppm を超え、最高で 0.3 ppm 付近に達した。浴室への入室で一旦わずかに濃度が低下するものの、その後上昇し、運転中は 0.1ppm を下回ることにはなかった。このため、運転をしながらの入浴は高い濃度のオゾンを吸入してしまうため、身体への悪影響を及ぼすおそれがあった。
6 6	殺虫用品	光で虫を誘引し高圧電流で殺虫するというソーラー式のライトを購入したが、点灯しなかったので交換したが、その交換したライトも 2 時間半程度しか点灯しなかった。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品 2 個については最初 1 個が点灯しなかったが、途中から点灯し、最終的に 2 個とも別途購入した苦情同型品と同様に点灯するようになった。十分な充電と放電を繰り返すことで性能が安定してくるのは、ニッカドバッテリーの特性であることから、購入直後は自然放電等の理由により、ニッカドバッテリーの容量が減少した状態であったと思われる。個体間で点灯時間及び明るさに差がみられたことから、安定した品質管理が望まれる。
6 7	携帯電話	携帯電話がメール操作中に突然爆発し、けがをした。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品の各部を観察したところ、筐体の割れや一部の部品の欠落、溶解痕や焦げ等が確認されたが、爆発の原因となる痕跡はみられず、爆発の原因は不明であった。
6 8	携帯電話	着信があったので携帯電話を耳にあてたところ、大音量が発生し聴覚障害を起こした。着信時に大音量が発生することがあるかどうか調べてほしい。	開閉試験、折りたたんだ状態の面的圧縮試験、3 点曲げ試験等の条件でテストしてもひび割れは再現せず、メイン画面にひびが入った原因は、特定できなかった。
6 9	携帯電話	力を加えていないのに、携帯電話の画面にひびが入り広がった。原因を調べてほしい。	外観及び通話の機能について調査した結果、異常はみられなかった。大音量の発生が考えられる操作を繰り返し実施したが、事故時のような状況は再現しなかった。着信音以外にスピーカーから音が出るケースとして、着信時に間違えて操作ボタンを押すとスピーカーから音が出ることはあるが、事故時の状況とは異なっていた。以上、着信時に受話口から事故時のような大きな音が発生することは確認できなかった。
7 0	携帯音楽プレーヤー	携帯音楽プレーヤーが購入後 7 カ月で充電できなくなり、修理に出したところ、コネクター端子の腐食が原因で保証対象外と言われた。腐食した原因を調べてほしい。	申し出の「充電ができない」という現象は確認できず、苦情品は、充電も再生もできた。苦情品のコネクター端子の腐食については、何らかの原因で水分が浸入したために発生したものと考えられる。
7 1	シュノーケル	8 歳の子どもが海でシュノーケルの排水弁が外れ水が入ってきたため溺れそうになった。排水弁が外れると危険なので原因を調べてほしい。	苦情品は使用者が排水弁に詰まった砂や小石を指でかき出した際に膜の固定が緩み、その後の使用で欠落した可能性が考えられた。また、苦情品の排水弁部はキャップがなく、子供が誤って膜を外してしまうことも考えられる。同様な事故の再発を防止するため、当該商品および類似商品は排水弁部にキャップを取り付けるなど、子どもが誤って膜を取り外すことのないような構造とすることが望ましい。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
7 2	水中眼鏡	10歳の女儿がスイミングクラブで練習中、水中眼鏡のゴムを引っ張って洗っていたところ、眼鏡が右目に当たり大けがをした。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品のゴムを引っ張った状態から片手を離れたことにより、眼鏡の端部が目当たったため、けがを負ったものと考えられる。
7 3	健康器具	約1年前に通販で購入した腹筋を鍛える健康器具を久しぶりに使用したところ、構造部品のゴムに亀裂が入っており危険である。ゴムに亀裂が入った原因を調べてほしい。	ゴムバンドは繰り返し伸縮することによる疲労と経時劣化によって亀裂が発生し、そこを起点に亀裂が進展したものと考えられる。また耐久テストの結果、ゴムバンドは十分な耐久性を有していなかった。このことから苦情品は安全に使用するには問題があり、改善が必要と考えられる。
7 4	健康器具	約1年前に通販で腹筋を鍛える健康器具を購入した。1カ月前使用していたときに異音が生じ、見ると背面のベルト部分が切れかかっていた。このときに体をひねって少し背中を痛めた。危険なのでゴムに亀裂が入った原因を調べてほしい。	ゴムバンドは繰り返し伸縮することによる疲労と経時劣化によって亀裂が発生し、そこを起点に亀裂が進展し、破断に至ったものと考えられる。また耐久テストの結果、ゴムバンドは十分な耐久性を有していなかった。このことから苦情品は安全に使用するには問題があり、改善が必要と考えられる。
7 5	幼児乗り物	プラスチックの座面が開閉できる幼児乗り物で、1歳半の男児が座面を開けたときに右腕に切り傷を負った。座面の角が危険かどうか調べてほしい。	テストを用いて鋭利度の測定を行ったところ、危険な鋭い縁部とは判定されなかった。しかし、目視及び触感で調べた結果、ややとがった角やバリが見られた。幼児が使う商品であり、手で触れる機会が多い部位でもあるので、バリを処理するなど、安全に対して一層配慮されることが望ましい。
7 6	玩具のヘリコプター	子供の食事のおまけについてきた玩具のヘリコプターで、子供に遊び方を教えていたときに、ヘリコプターがバラバラになり目に当たりけがをした。プロペラが外れた原因を調べてほしい。	苦情同型品で調べた結果、正常に組み立てられたものであっても、飛行の際にかかる負荷や着地の衝撃などによってカバーがズレたりすることでハネが飛散してしまうと考えられ、ハネを固定する構造に問題があると考えられた。
7 7	ペットフード	初めて購入したペットフードを猫に与えたところ嘔吐を繰り返し、翌日に死んだ。商品に問題がないか調べてほしい。	事故品を入手できなかったため、事故品と同時に購入した同型品及びロットを異にする同型品について調べた結果、一般生菌数や大腸菌群等による汚染は問題がなかった。黄色ブドウ球菌エンテロトキシンも検出されなかった。また、ヒスタミンが検出されたが、微量であり、影響は少ないと考えられた。
7 8	水槽用ヒーター	水槽の水を替えようと、水を張ったバケツに水槽用ヒーターを入れ、そのまま外出したら火災になった。水槽用ヒーターが外れたために火災になった可能性も考えられるが、商品に問題がないか調べてほしい。	2種の苦情同型品の吸盤の吸着力に違いが確認されたことから、苦情品は吸盤の吸着力が弱いものであったか、外箱の表示に書かれているように劣化等で吸盤の能力が弱くなっていた可能性があり、引っ張られて負荷がかかるとバケツの水中から出てしまう危険性が考えられる。また、苦情品が水中から出て可燃物の上に落ち、可燃物の種類及び他の条件（風、湿度等）と重なるなどの状態では、ヒーターが水中から出てしまった際の温度上昇を防止するための空焚き防止機能等の安全機能がないため、火災になる危険性も考えられる。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
79	アロマキャンドル	アロマキャンドルを洗面台の棚（プラスチック製）で使っていたら、プラスチックが溶け棚に穴が開いた。洗面台の棚に穴が開いた原因を調べてほしい。	苦情品は、約 10 時間燃焼するとキャンドルの残量が減り、落下した炭化芯などで芯が二重芯となって、炎が大きくなり、底部の表面温度が上昇したため、洗面台の棚を溶かし、穴を開けたものと推察される。
80	簡易ガスライター	簡易ガスライターでお灸に火をつけていたところ、ライターの金具（風防）が外れて落ちたため、やけどを負った。ライターに問題がないか調べてほしい。	苦情品は SG マークを取得した商品ではなかったが、SG マーク付き商品と同等の品質を有しており、通常の使用では問題なかった。しかし、ライターを水平より下 45 度に傾けて使用した場合、点火後の燃焼時間が長いと風防が脱落することが確認できた。また、点火・消火の繰り返し回数が多いと熱変形がさらに進んで風防が脱落することも考えられた。
81	軽自動車	「電子カードキー」を持っているとドアのロックが自動的に行われる車で、「電子カードキー」を置いたまま車外に出たらロックされてしまい、ドアが開けられなくなった。ロックされた原因を調べてほしい。	ドアがロックされた原因は電子カードキーの電池切れによるものと考えられた。取扱説明書を読んでも、電池の消耗の程度を確認する方法がないことから、電池が切れかけた状態で車内に電子カードキーを置き忘れると、ドアが施錠され今回の事例のようにキーが車内に閉じ込められる可能性があることが確認された。なお、現在販売されているマイナーチェンジされた車のカタログには、「電子カードキーを携帯していれば、ドアハンドルやバックドアのスイッチを押すだけでドアの施錠と開錠が可能。」とあり、キーフリーシステムが変更されていた。
82	自動車	車を運転中に、運転席のシート（ヒーター内蔵）の座面が焦げてやけどした。焦げた原因を調べてほしい。	自動車に乗降する際にシート右側に繰り返し負荷が加わったために、7本の素線で構成されるヒーターエレメントが半断線状態となり、異常過熱して焦げたものと考えられる。
83	自動車	車を運転中に、臭いと発煙を感じたので停車し、運転席シートを確認したところ焦げ跡があるのを見つけ、確認時に指先にやけどを負った。着衣も焦げていた。シートが焦げた原因を調べてほしい。	自動車に乗降する際にシート右側に繰り返し負荷が加わったために、7本の素線で構成されるヒーターエレメントが半断線状態となり異常過熱し、焦げて穴が開いたものと考えられる。
84	自動車用ハンドルカバー	購入した自動車のハンドルに取り付けて使用するカバーのにおいが半年経っても抜けず、長く乗っていると頭が重くなる。においの原因を調べてほしい。	苦情品からはチアゾール系ゴム用加硫促進剤に由来する成分やゴム用老化防止剤のモノマー及びその不純物に由来する成分等、7成分が検出されたことから、苦情品から発生するにおいはカバーの内側に使われているゴムに由来しているものと考えられた。発生した成分は特に有害性は報告されていないが、半年近く使用した後でも、楽に感知できる程のゴム臭があり、換気の良くない車室内で使用するには好ましくない商品であると考えられた。
85	自動車用油圧式ガレージジャッキ	タイヤ交換のためにジャッキ（最大使用荷重 2000kg）で車を持ち上げている最中に、ジャッキが変形したために車が倒れて車体に傷が付いた。最大使用荷重表示が適切であったか調べてほしい。	苦情品は当該車両をジャッキアップする上で十分な強度を有しており、最大使用荷重表示（2000kg）は適切であることがわかった。苦情品の変形は、苦情品の強度不足が原因であったとは考えにくい。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
86	自動車用エコグッズ	自動車用エコグッズを購入してバッテリーに取り付けて使用していたところ、駐車中の自動車が燃えた。自動車用エコグッズが原因かどうか調べてほしい。	苦情品と事故車両の焼損状況から判断すると、苦情品が発火源である可能性が高いと考えられた。しかし、苦情同型品でモールド材の樹脂の燃焼試験を行ったが燃焼せず、また、特に本体端子部の焼損が激しかったことから、端子固定部を緩めて、断続的に（一）端子を基板に接触させつつ、電圧を変動させたが温度上昇はなかった。逆電流、過電圧試験も行ったが、温度は上昇せず発火原因を特定することはできなかった。
87	カーナビ用接続ケーブル	カーナビ購入と同時に、カーナビ本体とDCアダプターの間接続すると走行中でもナビの操作等が可能になる別売りのカーナビ用接続ケーブルを取り付け使用していたところ、DCアダプターが熱くなり焦げ臭いにおいがした。カーナビ用接続ケーブルに問題がないか調べてほしい。	DCアダプターが高温となったのは、苦情品のケーブル（同軸ケーブル）の構造、加工の不良で、プラグの根元が短絡していたことが原因である。また、苦情品単体について加工不良が数箇所見られたことから、苦情品と同様に同軸ケーブルを使用した商品では加工不良の可能性はある。
88	ガソリン携行缶	2年前にガソリン携行缶を購入し、草刈機用としてガソリンを購入・保管していたところ、携行缶の底からガソリンが漏れ出し危険であった。ガソリンが漏れた原因を調べてほしい。	ガソリン漏れの原因は、何らかの理由により苦情品の内部に入った水が底に溜まった状態となり、先ず底部の亜鉛メッキ鋼板のメッキ部に錆が発生、さらに腐食が進行し鋼板にも錆が発生した後に、錆の部分が鋼板から剥離し孔が開いたためと考えられる。
89	シートカバー	インターネット通信販売で本革シートカバーを購入したところ、箱にも本体にも表示がなく革には見えない。革か合皮か調べてほしい。	苦情品の表面部分を構成する材質には2種類あったが、断面を観察したところ、どちらも革特有の繊維が見られず、天然皮革ではなかった。インターネットサイト等で「本革」とうたっているにもかかわらず、天然皮革ではなかったことから、表示上問題であると考えられた。
90	自転車	自転車のハンドルが利かなくなった瞬間、前輪を支えるホークの付け根が折れ、顔と肩などを打撲した。前ホークの付け根が折れた原因を調べてほしい。	苦情品のホークシステムとホーク肩との接合部は疲労破断したものと考えられ、破断した要因としては、接合部が部分的にろう付けであったこと、また溶接の仕方が不十分であったことが考えられる。
91	自転車	突然ハンドルが取れたため、転んでけがをした。ハンドルが取れた原因を調べてほしい。	ハンドルが取れた原因は、ハンドルの支柱と差し込むための穴の寸法もしくは、支柱の長さが適切でなかったことなどにより、十分な支柱の固定力が得られなくなったためと考えられる。

SNO	テーマ	目的	テスト結果の概要
9 2	自転車	走行中に自転車のシートポストが折損し、転倒した。シートポストが折損した原因を調べてほしい。	サドルに何らかの大きな衝撃が加わり、前方側に微細なクラックが発生し、これを起点として日常の使用に伴い繰り返される荷重で徐々にクラックが成長して、最終的に破断に至った疲労破壊であったものと思われる。なお、当該部品の同型品は既に在庫がなく、強度試験などを行うことはできなかったため、製品に問題があったかどうかは不明である。
9 3	自転車	自転車で走行中に、ペダルの不具合で転倒し手を骨折した。原因を調べてほしい。	通常の走行ではペダルが折りたたまれることはないが、何らかの状況によりペダルの固定を解除する方向(クランク側)に踏まれたため折りたたまれたものと考えられる。
9 4	ベビーカー	2歳児の子供をベビーカーに乗せて、車道から歩道に上がろうとしたときに、右側のフレームが折れた。危険なので折れた原因を調べてほしい。	ハンドルフレームが折れた原因は、使用過程においてハンドルフレームの穴周辺に繰り返しの力が加わったため前側の穴を起点とし疲労破壊したものと推定された。今回のような疲労破壊を防止するためには、応力が集中しやすくなる穴を設けない構造に変更することが望ましい。
9 5	ベビーカー	ベビーカーに子供を乗せ道路を押していたときに、後輪付近のフレームのねじが外れて折りたたまれた。危険なのでねじが外れた原因を調べてほしい。	再現テストに供した苦情同型品3検体中2検体で、苦情品と同じ個所のねじが外れた。苦情品のねじは、組み立て・折りたたみ動作の際に、このねじで締結されている2本のフレームの動きに合わせて一緒に回転してしまい、徐々にゆるみが生じたものと考えられる。加えて、走行時の連続的な揺れや振動もゆるみが生じる原因となり、ねじが外れたものと思われる。ねじが外れないように締結方法の改善をすることが望ましい。
9 6	漏電遮断器	漏電遮断器が作動したため、点検・修理を電力会社等に依頼したところ、漏電はなく、漏電遮断器の故障ではないかと言われた。漏電遮断器に問題がないか調べてほしい。	苦情品と苦情同型品に性能的な差異は認められず、電気用品安全法に定める漏電引き外し特性試験にも適合していた。
9 7	シングルレバー混合水栓	台所の蛇口から緑色の異物が出てきた。また、シングルレバー混合水栓のストレーナーにも緑色の塊を見つけた。異物が何か調べてほしい。	異物は給湯側ホース内壁表面が劣化してはく離し、蛇口から流出した可能性があると考えられた。また、緑色を呈していたのは、ホース内壁に付着した銅が緑青となったためと推測された。異物が給湯配管への接続部付近にもみられたことから、付着した銅は苦情品より上流に由来するものと考えられた。

商品テスト分析・評価委員会 委員名簿

●委員（敬称略）

氏名	所属及び役職
石川 正美	神奈川大学 法学部 教授
浦野 紘平	横浜国立大学 環境情報研究院 特任教授
大西 祥平	慶應義塾大学 スポーツ医学研究センター 所長
熊谷 なおみ	日野市役所 地域協働課 消費生活専門相談員
小松原 明哲	早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 教授
小山 晴樹	弁護士
三枝 繁雄	財団法人 製品安全協会 上席調査役
谷口 哲夫	独立行政法人 交通安全環境研究所 自動車安全研究領域 研究領域長
長田 三紀	特定非営利活動法人 東京都地域婦人団体連盟 事務局次長
西島 基弘	実践女子大学 生活科学部 学部長
沼尻 禎二	家電製品 PL センター 次長
早川 哲夫	麻布大学 生命・環境科学部 教授
平野 裕之	慶應義塾大学 大学院 法務研究科 教授
本城 昇	埼玉大学 経済学部 教授
渡辺 実	弁護士

●分科会・専門委員（敬称略）

氏名	所属及び役職
相川 潔	くるま総合研究会 代表
新井 勝己	独立行政法人 製品評価技術基盤機構 生活・福祉技術センター 製品安全技術課 課長
井部 明広	東京都健康安全研究センター 食品化学部 部長
梅垣 敬三	独立行政法人 国立健康栄養研究所 情報センター センター長
遠藤 誠	独立行政法人 農林水産消費安全技術センター 消費者情報専門官
小川 武史	青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 教授
小野田 元裕	財団法人 日本車両検査協会 東京検査所 所長
加藤 登	財団法人 化学技術戦略推進機構 高分子試験・評価センター 試験室長
木村 宇一郎	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 安全性情報課 課長
合田 幸広	国立医薬品食品衛生研究所 生薬部 部長
西田 佳史	独立行政法人 産業技術総合研究所 デジタルヒューマン研究センター 人間行動理解チーム チーム長
藤倉 秀美	財団法人 電気安全環境研究所 研究部 信頼性評価業務担当 部長
堀口 逸子	順天堂大学 医学部 公衆衛生学教室 助教
松原 美之	総務省 消防庁 消防大学校消防研究センター 研究統括官
山中 龍宏	緑園こどもクリニック 院長

平成 21 年度 商品テスト分析・評価委員会及び分科会実施状況一覧

	年月日	委員会・分科会	品目等
1	平成 21 年 4 月	車両・乗り物関連分科会	公道走行できるという四輪バギーの安全性 ーインターネットで販売されているものー (案)
2	平成 21 年 4 月	家電・住生活品関連分科会	犬用リードの強度 (案)
3	平成 21 年 4 月	食品・化学品関連分科会	ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のアカントアメーバに対する消毒性能 (テストデザイン)
4	平成 21 年 4 月	家電・住生活品関連分科会	歩行補助車(シルバーカー)の安全性 (案)
5	平成 21 年 4 月	食品・化学品関連分科会	体に良いとうたうゲルマニウム使用のプレスレット (案)
6	平成 21 年 5 月	家電・住生活品関連分科会	自転車の荷台の強度 (案)
7	平成 21 年 5 月	家電・住生活品関連分科会	水槽用ヒーターの空焚きによる火災に注意! (案)
8	平成 21 年 5 月	食品・化学品関連分科会	家庭用オゾン発生器の安全性 (テストデザイン)
9	平成 21 年 5 月	家電・住生活品関連分科会	杖が折損し転倒により骨折 (案)
10	平成 21 年 7 月	本委員会	平成 21 年度実施品目及び予定 他
11	平成 21 年 7 月	家電・住生活品関連分科会	調理器具の安全性 その①「電気ミキサー」 (案)
12	平成 21 年 7 月	家電・住生活品関連分科会	調理器具の安全性 その②「スライサー」 (案)
13	平成 21 年 7 月	食品・化学品関連分科会	家庭用オゾン発生器の安全性 (案)
14	平成 21 年 8 月	食品・化学品関連分科会	ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のアカントアメーバに対する消毒性能 (案)
15	平成 21 年 9 月	食品・化学品関連分科会	ウイルス対策をうたったマスク (案)
16	平成 21 年 10 月	家電・住生活品関連分科会	電子レンジや IH ヒーター等で加熱する湯たんぽの安全性 (案)
17	平成 21 年 10 月	車両・乗り物関連分科会	乗用車の電子キーによる閉じ込め等のトラブルに注意! (テストデザイン)
18	平成 21 年 10 月	家電・住生活品関連分科会	ねじが外れて折りたたまれたベビーカー (案)
19	平成 21 年 10 月	食品・化学品関連分科会	ウイルス対策をうたったマスク (案)
20	平成 21 年 11 月	食品・化学品関連分科会	ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のアカントアメーバに対する消毒性能 (案)
21	平成 21 年 11 月	車両・乗り物関連分科会	折りたたみ自転車(スポーツタイプ)のハンドルの固定力不足に注意! (案)
22	平成 21 年 12 月	家電・住生活品関連分科会	加湿器で女兒が手をやけど (案)
23	平成 21 年 12 月	家電・住生活品関連分科会	腰掛けに乗り、バランスを崩し転倒 (案)
24	平成 21 年 12 月	家電・住生活品関連分科会	水中眼鏡が目当たり大けが (案)
25	平成 22 年 2 月	車両・乗り物関連分科会	乗用車用フロアマットのアクセルペダル等への影響に関する調査結果 (案)
26	平成 22 年 3 月	食品・化学品関連分科会	子どもが使用することのあるアクセサリに関する調査結果 (案)
27	平成 22 年 3 月	車両・乗り物関連分科会	自転車のシートポストが折損し転倒 (案)
28	平成 22 年 3 月	車両・乗り物関連分科会	自転車のペダルが折りたたまれて転倒し骨折 (案)
29	平成 22 年 3 月	家電・住生活品関連分科会	子ども用シートを取り付けた椅子が倒れて負傷 (案)

外部試験機関へ委託したテスト

・ 定型的テスト

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
1	猫が死亡したというペットフード	一般細菌数・大腸菌群	食品衛生検査指針
2		黄色ブドウ球菌	食品衛生検査指針
3		ブドウ球菌エンテロトキシン	食品衛生検査指針
4		クロストリジウム属菌	食品衛生検査指針
5		ヒスタミン	飼料分析基準
6	卓上型 IH クッキングヒーターのトッププレートが破損	トッププレートの強度	電気用品安全法
7	にがみと舌にしびれを感じたデンタルフロス	溶出試験	食品衛生法
8	歩行補助車（シルバーカー）の安全性	外観及び構造	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」
9		寸法	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」
10		傾斜性	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」
11		安定性	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」
12		ストッパの固定強度	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」
13		ハンドブレーキ性能	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」
14		強度	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」
15		走行耐久性	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」
16		材料	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」
17	付属品	SG「歩行補助車の認定基準及び基準確認方法」	
18	最大荷重表示が疑われた自動車用油圧式ガレージジャッキ	強度テスト等（無負荷作動検査）	JIS D 8102 「自動車用油圧式ガレージジャッキ」
19		強度テスト等（負荷作動検査）	JIS D 8102 「自動車用油圧式ガレージジャッキ」
20		強度テスト等（セフティパルプ検査）	JIS D 8102 「自動車用油圧式ガレージジャッキ」
21		強度テスト等（漏れ検査）	JIS D 8102 「自動車用油圧式ガレージジャッキ」
22	自転車の荷台の強度	荷台の強度テスト	JIS D 9453 「自転車ーリヤキャリア及びスタンド」
23	ベビーカーのハンドフレームの折損	衝撃耐久試験	SG「乳母車の認定基準及び基準確認方法」
24	温浴効果表示が疑われたセラミック板	水中のラドン含有量	鉱泉分析法指針

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
25	片手鍋の中底に斑点状の白色物が析出	表面塗膜：外観	JIS S 2010「アルミニウム板製品器物」
26		表面塗膜：厚さ	JIS S 2010「アルミニウム板製品器物」
27		表面塗膜：硬さ	JIS S 2010「アルミニウム板製品器物」
28		表面塗膜：付着力	JIS S 2010「アルミニウム板製品器物」
29		表面塗膜：耐食性	JIS S 2010「アルミニウム板製品器物」
30	ビスフェノールAの溶出が疑われたアルミ製水筒	ビスフェノールAの溶出試験	日本製罐協会ガイドライン
31	カビが付いたカプセルタイプの健康食品	異物検査	
32	ねじが外れて折りたたまれたベビーカー	耐振動衝撃性	SG「乳母車の認定基準及び基準確認方法」
33	ガソリン漏れがあったガソリン携行缶	ガソリン残留物の分析	JIS K 2275「原油及び石油製品」
34	ウイルス対策をうたったマスクー表示はどこまであてになるの？ー	フィルターの捕集効率	防じんマスクの規格
35	カラーコンタクトレンズで角膜上皮剥離	細胞毒性試験	平成15年2月13日 医薬審発第0213001号
36	腰掛けに乗り、バランスを崩し転倒	安定性試験	JIS S 1204「家具ーいすー直立形のいす及びスツールの安定性の試験方法」
37	やけどや感電の危険性を疑われた投込み湯沸器	温度試験及び絶縁性能試験	電気用品の技術基準
38	簡易ガスライターの金具が外れてやけど	耐燃焼性テスト	SG「携帯用簡易ガスライターの認定基準及び基準確認方法」
39	自転車のシートポストが折損し転倒	成分分析	JIS H 5301「亜鉛合金ダイカスト」
40	子ども用シートを取り付けた椅子が倒れて負傷	大人用椅子及び事故椅子の後方安定性テスト	JIS S 1204「家具ーいすー直立形のいす及びスツールの安定性の試験方法」
41		大人用椅子及び事故椅子の後方安定性テスト	SG「乳幼児用ハイチェアの認定基準及び基準確認方法」
42	子どもが使用することのあるアクセサリーに関する調査結果ーカドミウム、鉛の溶出についてー	鉛の溶出	食品衛生法
43	品質が疑われた漏電遮断器	電気用品安全法に定められた試験	電気用品安全法

・専門的テスト

	テーマ	項目名
1	強化ガラス製のフライパンのふたが飛散	ガラスの材質（比重測定、ひずみ観察）
2	ゴム臭が抜けない自動車用ハンドルカバー	加熱発生ガス分析
3	卓上型 IH クッキングヒーターのトッププレートが破損	外観観察
4	杖が折損し転倒により骨折	外観、破断面観察、力学計算
5	ベビーカーのハンドルフレームの折損	破断面観察
6	ステロイドの含有が疑われた化粧品	ステロイド基本料、ジプロピオン酸ベタメタゾン
7		フルオシノニド
8		プロピオン酸クロベタゾール
9		プロピオン酸ベクロメタゾン
10		吉草酸ベタメタゾン
11	体に良いとうたうゲルマニウム使用のプレスレット	ゲルマニウム量
12	スライサーで指に大けが	ダイヤルを回転させるのに必要な力の測定
13	椅子が突然前のめりに転倒し、左手首を骨折	破断面観察
14	自転車前ホークの付け根が折損し、顔などを打撲	めっきの材質（蛍光 X 線による元素分析）
15		付着物の特定（X 線回折による形態分析）
16		破断部のマクロ観察
17	のどや鼻の調子が悪くなったオイルヒーター	チャンバー法による VOC 等測定
18	塩素臭が強い部屋用除菌剤	気中濃度と放散速度
19	頭皮がかぶれたヘナ配合の白髪染め	酸化染料の定量
20	取っ手の樹脂が焦げた圧力鍋	取っ手等の熱分解温度
21	開閉ボタンが熱で変形した電気炊飯ジャー	熱変形開始温度

	テーマ	項目名
22	ソフトコンタクトレンズ用消毒剤のアカントアメーバに対する消毒性能—使用実態調査も踏まえて—	アカントアメーバに対する消毒効果
23		アカントアメーバ (RT-PCR)
24	ジクロフェナクナトリウムの含有が疑われた健康食品	定性分析
25	携帯電話画面にひび割れ	開閉試験
26	ステロイドの含有が疑われた化粧クリーム	定量分析
27	「本革」表示が疑われたシートカバー	革の判別
28	乳児用ミトンで水ぶくれ	口ゴムの接触圧
29	自転車のシートポストが折損し転倒	マクロ観察
30	シングルレバー混合水栓から出てきた緑色の異物	異物の定性試験 (FT-IR)
31		異物の定性試験 (X線マイクロアナライザー)

消費生活センターの商品テスト事例

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
1	刺身用まぐろ等の総水銀	水銀類が多いとされ、日常的に食べる機会の多いまぐろ類 23 点の総水銀を調べた結果、まぐろ、クジラに多かった。	北海道立消費生活センター
2	ドライフルーツの残留農薬	輸入品の多いドライフルーツ 26 点の残留農薬 99 種類を調べた結果、3 銘柄から 3 種類の農薬が検出されたがいずれも基準値を大きく下回る結果であった。	北海道立消費生活センター
3	フライドポテトの品質	市販のフライドポテト 12 点の脂質量、食塩分、酸価、過酸化値、カルボニル価を調べた結果、油脂の劣化の心配はなかった。食塩量、脂質量は店舗により差があった。	北海道立消費生活センター
4	土鍋の安全性	平成 19 年に土鍋から出た鉛が社会的にも大きな問題となり、その後溶出基準が強化された。そこで市販されている土鍋 32 点のカドミウム及び鉛の溶出を調べた結果、全銘柄溶出はなかった。	北海道立消費生活センター
5	絹・羊毛ふとんの組成	中わたが絹・羊毛 100% 表示の掛けふとん 11 点の詰物・側地の混用率を調べた結果、違反していると思われる銘柄が 3 点あった。	北海道立消費生活センター
6	家具類の転倒防止対策器具	目的：当県では平成 20 年に 2 度の地震被害があり、また近い将来大地震の発生が予測されていることから、県民の防災意識を高め、被害を最小限に止めるため実施した。 調査項目：器具の種類とその特徴、表示、価格、使用方法、使用上の注意 結果：使用に際し、以下の点が重要であることがわかった。①様々な種類の器具があるので、固定する家具類の構造、設置場所の状況を調べ、最適な転倒防止対策器具を選ぶ。②最大効果を得るため、取扱説明書通り設置する。③家具側及び固定面側の構造や材質を調べ、適切な位置に固定する。④取付け数日後や地震後は必ず設置状況を点検する。	岩手県立県民生活センター
7 8 9	窓ガラス用防犯アラーム	窓ガラス用防犯アラームは窓ガラスを破って侵入する空き巣などを強烈な警報音で威嚇し、侵入行為を止めさせる効果がある。これらの仕様や性能テスト等を行い、消費者が適切な選び方、取扱いができるよう情報提供する。	※富山県消費生活センター ※石川県消費生活支援センター ※福井県消費生活センター
10 11 12	住宅における防犯対策についてのアンケート調査	北陸地方では、空き巣被害における「無施錠被害率」が全国平均に比べてかなり高い状況にある。住宅における防犯対策の状況や防犯用品の設置状況などについてアンケート調査を行った。	※富山県消費生活センター ※石川県消費生活支援センター ※福井県消費生活センター
13	住宅用火災警報器	購入時の選択ポイントや適切な設置（種類、設置場所、取付位置等）方法、維持管理方法などを消費者に情報提供するため、アンケート調査や表示、仕様、性能（構造、機能、音圧、感度）等のテストを実施した。	石川県消費生活支援センター
14	重曹を用いた洗濯	書籍等で家庭洗濯での重曹の効果が報じられているが、その内容を検証し、消費者に対し正確な情報提供するため、汚れの落ち具合（洗浄率）、白度、柔軟度のテストを実施した。	石川県消費生活支援センター
15	砂糖	店頭でいろいろな種類が並べられている砂糖について、表示や水分などについて調べた。	福井県消費生活センター
16	食酢	健康ブームにより、食酢は調味料としてだけでなく飲用されることも多くなり、店頭にはいろいろな種類の食酢が並べられている。これらの表示や酸度などについて調べた。	福井県消費生活センター
17	冷凍食品・菓子の脂質	脂質、トランス脂肪酸、必須脂肪酸、過酸化値	静岡県環境衛生科学研究所

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
18	チョコレートを食べ生活に上手に取り入れましょう	表示、脂質、糖質、テオブロミン、カフェイン	静岡県環境衛生科学研究所
19	紫外線カット商品	紫外線カット率、UPF、光や洗濯、汗、摩擦の影響	静岡県環境衛生科学研究所
20	地鶏等の鶏肉の品種判別	鶏肉の「地鶏」表示などの消費者の不安があることから、地鶏、銘柄鶏の表示がある34商品を試買し、品種鑑別テストを実施したところ、「播州地どり」「名古屋コーチン」と表示された銘柄と実際の鶏種が一致している可能性が示唆されたが、一般鶏肉の遺伝子を持つ可能性のあるものが22商品みられた。	兵庫県立生活科学総合センター
21	家庭用加湿器の細菌等汚染状況調査	「超音波式」「ヒーター式」「気化式」「ヒーター+超音波式」の4機種では、衛生面ではヒーター式が最良だがやけどの危険性がある。他の3方式は、細菌汚染のリスクを認識して、加湿器内部を常に清潔な状態にする必要がある。	兵庫県立生活科学総合センター
22	低価格のマルチタップの耐久性に関する調査	保持力の基準（電気用品安全法）を下回る商品はなかったが、使用に伴い保持力は低下した。また、使用する電力の上昇に伴い、表面温度は70度を超える高温になることもあり、定格電力を超えての使用は危険である。	兵庫県立生活科学総合センター
23	家具から放出される室内化学汚染物質に関する試験研究	リビングで使用する家具（TVボード、カラーボックス、チェスト）を対象に、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、VOCの放散速度を測定したところ、新築や引っ越し時など、複数の新規購入家具を設置する場合、注意する必要がある。	兵庫県立生活科学総合センター
24	非常用持出袋	テストの狙い：非常用持出袋の中身を調べ、買い揃えるに参考にする。 テスト項目：価格、賞味期限、使用期限、使い勝手、防水性 テスト結果：非常用持出袋品リストを参考に、機能性を考えて、個別に必要なものを買そろえる。	横浜市消費生活総合センター
25	リュックサック型買物袋使用テスト	各種リュックサック型買物袋の価格、入れやすさ、背負いやすさなど使い勝手についてモニター調査、マイバッグやレジ袋削減に関する意識をアンケート調査	新潟市消費生活センター
26	電球型蛍光灯の性質について	環境への負荷の軽減のため電力消費量の多い白熱灯から電球型蛍光灯への交換が図られている。しかし、電球型蛍光灯は白熱灯に比べ点灯が遅いなどの問題がある。そこで、両者を比較・検討するとともに、製品の特徴について調べた。	名古屋市消費生活センター
27	保冷バッグ	冷蔵及び冷凍食品を入れて保冷効果を確認した。また、商品の出し入れのしやすさや持ち運びやすさなどの使用性を比較し、機能的かつ実用的であるかテストを行った。	福岡市消費生活センター
28	洗濯用合成洗剤	用途・成分などについて表示を確認した。また、「きなり」の布地を洗って、その色の変化を比較した。併せて、柔軟効果をうたった洗剤の洗い上がりやささまざまな食品によって出来たしみに対する汚れの落ち方を比較した。	福岡市消費生活センター
29	歳末商品テスト	計量検査所が実施する計量審査会により試買した、歳末期における正月用品の表示内容や品質についてテストを実施した。	福岡市消費生活センター
30	コロッケ・天ぷら	揚げ物の油分による酸化度（酸価、過酸化価、カルボニル価）	函館市消費生活センター
31	紳士夏物上着の穴あき	紳士背広上着の左そでの穴あき	坂戸市消費生活相談
32	紳士の背広	クリーニング後保管。着用時に右脇の裏地が破けていることに気付いた。その原因を明らかにする目的でテストしたが、原因は断定できなかった。	鶴ヶ島市消費生活相談室

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
33	紳士用ズボン	裾部分の色抜けの原因究明依頼し、結果、依頼品における色抜けは塩素系漂白剤等の強い酸化型薬剤の付着により発生した可能性が高い。部分的に増白剤と思われる付着が認められた。	船橋市消費生活センター
34	紳士用ズボン	ズボンの欠損（裂け）の原因究明依頼し、結果、依頼品の左足欠損部分は、pH が中性であり、繊維先端にフィブリル化の形状等が見られたことから、摩擦及び横方向への力等により横糸が断線して生じたものと考えられた。また、依頼品の生地裏側には、左足欠損部分と同位置の右足及び両足の外側に摩擦等による繊維の損傷が見られ、損傷部分には繊維の付着も確認されたことから、使用時に何らかの摩擦が起きていたとことが考えられた。	船橋市消費生活センター
35	食器、玩具などからの鉛の検出	陶磁器製の器具又は容器包装、ホウロウ引きの器具又は容器包装、ガラス製の器具又は容器包装の鉛の規制値が0.9.7に変更になったが、製造日の入らないこれらの製品の鉛の溶出実態を調べた。	豊島区消費生活センター
36	圧力鍋	握り手プラスチック部の強度調査	国立市消費生活相談コーナー
37	紳士スーツのクリーニング	繊維の状態を見る拡大検査	小牧市消費生活相談室
38	包丁	強度検査など	小牧市消費生活相談室

※：共同テスト

○業務別決算額（決算報告書）

（単位：円）

区 分	平成20年度					平成21年度					対前年度増△減額	
	支出決算額	収入決算額	図書雑誌出版 収入	研修宿泊 収入	事業外 収入	支出決算額	収入決算額	図書雑誌出版 収入	研修宿泊 収入	事業外 収入	支出決算額	収入決算額
業務	1,506,678,897	114,976,775	80,737,315	34,239,460	0	2,360,904,495	162,812,793	122,752,853	40,059,940	0	854,225,598	47,836,018
広報業務	247,889,455	77,379,882	77,379,882	0	0	160,349,010	119,433,067	119,433,067	0	0	△ 87,540,445	42,053,185
情報・分析業務	974,661,391	1,661,540	1,661,540	0	0	1,482,000,217	1,342,970	1,342,970	0	0	507,338,826	△ 318,570
相談業務	82,371,747	0	0	0	0	153,336,001	0	0	0	0	70,964,254	0
商品テスト業務	113,435,707	45,450	45,450	0	0	280,773,461	1,010	1,010	0	0	167,337,754	△ 44,440
研修業務	60,251,251	34,239,460		34,239,460	0	95,243,078	40,059,940		40,059,940	0	34,991,827	5,820,480
企画調整業務	17,998,986	1,650,443	1,650,443	0	0	139,252,051	1,975,806	1,975,806	0	0	121,253,065	325,363
ADR経費	10,070,360	0	0	0	0	49,950,677	0	0	0	0	39,880,317	0
一般管理費	226,841,072	12,596,928	0	0	12,596,928	212,348,064	53,712,979	0	0	53,712,979	△ 14,493,008	41,116,051
人件費	1,317,977,657	0	0	0	0	1,252,546,351	0	0	0	0	△ 65,431,306	0
役員給与	1,014,495,095	—	—	—	—	980,994,296	—	—	—	—	△ 33,500,799	—
法定福利費	122,254,962	—	—	—	—	120,794,455	—	—	—	—	△ 1,460,507	—
退職手当	181,227,600	—	—	—	—	150,757,600	—	—	—	—	△ 30,470,000	—
	3,051,497,626	127,573,703	80,737,315	34,239,460	12,596,928	3,825,798,910	216,525,772	122,752,853	40,059,940	53,712,979	774,301,284	88,952,069
												0

（注）1. 決算額には前年度契約済繰越額を含み、翌年度契約済繰越を含んでいない。

2. 平成20年度決算額は、平成21年度決算額との比較対照のため組替え掲記している。

○対前年度決算額に対する主な増減内訳

区分	増減額 (単位：円)	主な増減内訳
業務経費	854,225,598	
広報業務	△ 87,540,445	テレビ番組放送・製作料(△99,916千円)、HP刷新支援業務(5,229千円)、非常勤職員手当(5,431千円)、「くらしの豆知識」発送費(3,215千円)
情報・分析業務	507,338,826	PIO-NET最適化支援業務(△40,000千円)、次期PIO-NET関連外部委託(514,640千円)(構築・導入386,210千円、端末導入81,805千円、調達支援34,647千円、データセンター環境設定11,978千円)、次期PIOデータセンター賃借(11,462千円)、事故情報DB要件定義(10,478千円)、消費生活DB開発等(8,156千円)
相談業務	70,964,254	土日休日相談運営(45,773千円)、非常勤職員手当(25,065千円)
商品テスト業務	167,337,754	商品テスト機器購入費(149,103千円)、商品テスト設備保守修繕(14,200千円)
研修業務	34,991,827	講師謝金(7,311千円)、研修旅費(7,837千円)、研修運営委託(6,206千円)、研修会場借入(4,589千円)、研修用机等備品資産取得(3,026千円)、非常勤職員手当(2,245千円)
企画調整業務	121,253,065	消費生活相談専門家の巡回事業(129,729千円)
A D R経費	39,880,317	非常勤職員手当(22,145千円)、委員手当等(6,638千円)、旅費(3,825千円)、弁護士謝金等(5,232千円)
一般管理費	△ 14,493,008	

対前年度比較分析表

(単位:円)

【貸借対照表】	平成20年度①	平成21年度②	増減額 (②-①)	備 考 (単位:千円)
資産の部				
I 流動資産	11,174,446,303	10,460,282,886	△ 714,163,417	
現金及び預金	11,108,568,392	10,384,108,624	△ 724,459,768	
有価証券	10,000,000	5,000,780	△ 4,999,220	1年以内に満期となる有価証券 (H20:1口 (商工債) H21:1口 (国債))
売掛金	41,086,992	47,114,793	6,027,801	くらしの豆知識 (4,372千円)、国民生活 (△124千円)、リフレット著作権 (1,786千円)、その他出版物 (△25千円)
貸倒引当金	2,835	0	△ 2,835	
たな卸資産	12,883,189	7,155,063	△ 5,728,126	くらしの豆知識 (△4,838千円)、消費生活年報 (△572)、調査研究報告書 (△420)
前払費用	1,093,280	1,569,240	475,960	借上宿舍料 (475千円)
未収収益	502,098	14,967,111	14,465,013	定期預金 (14,463千円)
その他の未収入金	315,187	367,275	52,088	
II 固定資産				
1 有形固定資産	9,092,903,359	9,453,078,838	360,175,479	
建物	2,170,488,341	2,170,488,341	0	
減価償却累計額	286,485,662	377,950,336	91,464,674	
構築物	868,535,247	878,789,641	10,254,394	温暖・寒冷環境室住宅更新 (10,470千円)
減価償却累計額	442,537,368	498,228,888	55,691,520	
機械装置	117,297,909	104,046,583	△ 13,251,326	フレット装置除却 (△13,119千円)
減価償却累計額	108,159,167	99,003,590	△ 9,155,577	
車両運搬具	2,162,755	2,162,755	0	
減価償却累計額	1,292,460	1,615,575	323,115	
工具器具備品	646,380,159	856,813,997	210,433,838	フレット機器 (191,235千円)、フレット会議システム機器 (26,460千円)
減価償却累計額	414,551,080	501,673,370	87,122,290	
リース資産 (工具器具備品)	721,928,672	910,887,478	188,958,806	新規取得分 (498,118千円 (うちP10関係 (494,070千円)、電話交換機 (4,048千円))、リース期間満了による除却 (△309,159千円)
減価償却累計額	525,187,987	335,962,198	△ 189,225,789	
立木竹	4,324,000	4,324,000	0	
土地	6,340,000,000	6,340,000,000	0	
2 無形固定資産	252,000	252,000	0	
電話加入権	252,000	252,000	0	
3 投資その他の資産	243,795,560	248,378,556	4,582,996	
投資有価証券	243,185,840	247,972,076	4,786,236	商工債1口取得による計上 (10,000千円)、1年以内に満期となる有価証券 (国債) が1口 (△5,000千円) あるため、流動資産に計上、償却減価法による調整額 (△212)
長期前払費用	609,720	406,480	△ 203,240	火災保険料
固定資産合計	9,336,950,919	9,701,709,394	364,758,475	
資産合計	20,511,397,222	20,161,992,280	△ 349,404,942	

対前年度比較分析表

(単位:円)

【貸借対照表】	平成20年度①	平成21年度②	増減額 (②-①)	備 考 (単位:千円)
負債の部				
I 流動負債	11,249,596,743	10,586,261,115	△ 663,335,628	
運営費交付金債務	9,922,454,334	9,508,986,086	△ 413,468,248	前年度債務△797,762千円(収益化(△611,352千円)、資産見返負債振替(△186,410千円))、21年度予算額債務計上(3,201,746千円)、21年度債務△2,817,451(収益化(△2,765,020千円)、資産見返負債振替(△52,431千円))
預り施設費	21,490,673	0	△ 21,490,673	20年度分は国庫納付
未払金	1,154,171,360	877,891,940	△ 276,279,420	業務経費関係(499,455千円)、一般管理費関係(1,595千円)、施設整備費関係(△702,908千円)、固定資産関係(914千円)、退職金(△75,336千円)
未払費用	17,296,675	21,024,765	3,728,090	給与関係(超勤、社会保険料事業主負担分)(2,051千円)、光熱水費(1,053千円)、後納郵便料金(537千円)
未払消費税等	1,110,800	1,884,400	773,600	
前受金	583,400	728,700	145,300	借上宿舍料(145)
預り金	19,170,480	16,181,410	△ 2,989,070	源泉所得税(△1,463千円)、地方税(△2,270千円)、社会保険料(763千円)
短期リース債務	113,319,021	159,563,814	46,244,793	21新規リース資産(PIO-NET関係、電話交換機)増加による増(94,620千円)、既存リース資産分(△48,375千円)
II 固定負債	426,783,423	886,982,446	460,199,023	
資産見返負債	332,956,763	464,756,265	131,799,502	
資産見返運営費交付金	332,956,763	464,756,265	131,799,502	21取得運営費交付金債務振替(238,842千円)、資産見返交付金戻入(△107,042千円)
長期リース債務	93,826,660	422,226,181	328,399,521	既存リース資産短期振替(△64,943千円)、新規リース資産計上(393,343千円)
負債合計	11,676,380,166	11,473,243,561	△ 203,136,605	
純資産の部				
I 資本金	9,166,546,650	9,166,546,650	0	
政府出資金	9,166,546,650	9,166,546,650	0	
II 資本剰余金	△ 335,680,135	△ 485,488,753	△ 149,808,618	
資本剰余金	736,133,533	707,284,382	△ 28,849,151	
損益外減価償却累計額(△)	△ 1,070,427,668	△ 1,191,387,135	△ 120,959,467	
損益外減損損失累計額(△)	△ 1,386,000	△ 1,386,000	0	電話加入権分
資本剰余金合計				
III 利益剰余金	4,150,541	7,690,822	3,540,281	
積立金	0	4,150,541	4,150,541	
当期末処分利益	4,150,541	3,540,281	△ 610,260	
(うち当期総利益)	4,150,541	3,540,281	△ 610,260	リース会計処理益差額(△607千円)
純資産合計	8,835,017,056	8,688,748,719	△ 146,268,337	
負債純資産合計	20,511,397,222	20,161,992,280	△ 349,404,942	

対前年度比較分析表

(単位:円)

【損益計算書】	平成20年度①	平成21年度②	増減額 (②-①)	備 考 (単位:千円)
経常費用				
業務経費	2,450,676,170	3,128,560,428	677,884,258	
給与手当	752,706,526	739,686,652	△ 13,019,874	
退職給付費用	118,772,600	82,059,600	△ 36,713,000	
法定福利費	92,691,642	103,796,822	11,105,180	非常勤職員分 (11,634)
備品費	5,299,935	9,614,611	4,314,676	研修用会議テーブル取得 (2,856)、地方支援事業備品取得 (1,390)
交際費	0	0	0	
雑給	120,978,022	192,247,697	71,269,675	非常勤職員手当 (62,987)、事務補助員賃金 (2,440)、紛争解決委員会委員手当 (6,638)
福利厚生費	6,322,960	2,756,105	△ 3,566,855	食事手当 (△6,256)、非常勤職員健康診断費 (2,538)
旅費	16,199,349	56,843,087	40,643,738	研修関係 (7,837)、消費生活専門家巡回関係 (29,680)、紛争解決委員会関係 (3,825)
会議費	2,473,005	786,220	△ 1,686,785	企業トップセミナー情報交換会 (△1,363)
賃借料	271,906,773	302,329,008	30,422,235	即時入力システムソフトウェア賃借 (△17,311)、消費生活DB機器賃借 (△7,138)、直接入力端末機賃借 (再リース) (29,144)、次期PI0サーバーセンター賃借 (11,462)、研修会場使用料 (4,589) 事故情報DBサーバーセンター賃借 (4,057)、個人情報DB機器賃借 (再リース) (2,425)、早期警戒指標統計ツール賃借 (2,037)、
消耗品費	46,076,127	48,493,059	2,416,932	テスト用検体費 (2,694)、テスト用消耗品 (1,704)
通信運搬費	82,701,388	105,361,793	22,660,405	「くらしの豆知識」関連 (3,215) 震ヶ関WAN (△2,242)、PI0回線使用料 (17,208) 20補正2号 (巡回事業) 関係 (1,351)
印刷製本費	30,080,450	42,037,681	11,957,231	「くらしの豆知識」 (15,308)、「くらしのご用心」 (△2,209)
水道光熱費	31,109,917	27,076,774	△ 4,033,143	
交通費	2,206,096	2,615,098	409,002	
外部委託費	331,622,457	785,530,650	453,908,193	「テレビ番組の提供」廃止 (△99,916)、PI0最適化支援業務 (△40,000)、次期PI0-NET関係 (514,640) (構築・導入386,210、端末導入81,805、PM034,647、サーバーセンター環境設定11,978)、派遣職員 (44,607)、休日相談窓口対応関係 (17,533)、事故情報DB要件定義 (10,478)、HP刷新支援業務 (5,229)
販売手数料	13,681,268	14,509,316	828,048	「くらしの豆知識」関連 (419)、「月刊国民生活」関連 (335)
租税公課	33,400	23,200	△ 10,200	
保守・修繕費	234,383,703	277,158,114	42,774,411	次期PI0運用支援 (10,867)、新規取得リース機器分 (8,749)、事故情報DB運用支援 (6,363)、商品テスト設備保守修繕 (14,200千円)
支払手数料	960	2,993	2,033	
支払保険料	360,946	4,996,089	4,635,143	消費生活専門家巡回関係傷害保険 (4,538)
支払報酬	34,368,248	96,579,710	62,211,462	消費生活専門家巡回事業関係 (48,114)、研修講師謝金 (7,311)、紛争解決委員会関係 (5,232)
図書費	10,724,184	15,837,421	5,113,237	消費生活専門家巡回事業関係 (4,666)、「消費者六法」購入 (1,142)
その他	2,979,180	3,730,506	751,326	
減価償却費	242,997,034	214,488,222	△ 28,508,812	リース資産分 (△65,593千円 (既存分△76,734、新規分11,141))、リース以外新規取得分 (37,084)

対前年度比較分析表

(単位:円)

【損益計算書】	平成20年度①	平成21年度②	増減額 (②-①)	備考 (単位:千円)
一般管理費	581,213,792	558,842,286	△ 22,371,506	
役員報酬	70,248,834	68,335,392	△ 1,913,442	
給与手当	191,539,735	172,972,252	△ 18,567,483	
退職給付費用	62,455,000	68,698,000	6,243,000	
法定福利費	29,563,320	28,632,506	△ 930,814	
備品費	2,732,809	1,507,485	△ 1,225,324	
交際費	157,668	188,706	31,038	
雑給	2,764,274	3,256,834	492,560	
福利厚生費	4,336,937	4,143,330	△ 193,607	食事手当 (△1,197)、施設利用補助 (△528)、役職員健康診断費用 (1,603)
旅費	557,833	1,105,736	547,903	赴任旅費 (412)
地代家賃	31,196,209	38,367,873	7,171,664	借上宿舍料 (4,379)、土地使用料 (2,792)
会議費	17,150	23,359	6,209	
賃借料	1,324,167	423,800	△ 900,367	電話交換機 (△447千円)
消耗品費	6,344,665	7,535,753	1,191,088	防災用ヘルメット (315)、備蓄用食料品 (222)、
通信運搬費	3,416,302	2,970,438	△ 445,864	
印刷製本費	605,958	425,027	△ 180,931	
水道光熱費	14,757,924	13,366,889	△ 1,391,035	
交通費	9,937,296	9,930,038	△ 7,258	
外部委託費	68,523,937	72,194,177	3,670,240	派遣職員 (3,023)
租税公課	22,671,300	23,563,600	892,300	東京事務所固定資産税等 (481)、納付消費税 (456)
保守・修繕費	40,759,185	20,789,163	△ 19,970,022	東京事務所改修工事 (△10,433)、東京事務所・相模原事務所電話設備更新 (△6,475)、宿泊室改修工事 (△2,047)
支払手数料	1,646,640	2,184,653	538,013	
支払保険料	158,430	209,240	50,810	
支払報酬	2,111,400	2,477,600	366,200	
図書費	1,634,215	1,646,343	12,128	
その他	1,456,700	1,555,300	98,600	
減価償却費	10,295,904	12,338,792	2,042,888	
財務費用			0	
支払利息	15,594,421	8,634,844	△ 6,959,577	
経常費用合計	3,047,484,383	3,696,037,558	648,553,175	
経常収益				
運営費交付金収益	2,855,037,355	3,376,372,064	521,334,709	
業務収益	114,976,775	162,812,793	47,836,018	
図書雑誌出版収入	80,737,315	122,752,853	42,015,538	
研修・宿泊収入	34,239,460	40,059,940	5,820,480	
資産見返負債戻入				
資産見返運営費交付金戻入	69,706,541	107,042,682	37,336,141	

対前年度比較分析表

(単位:円)

【損益計算書】	平成20年度①	平成21年度②	増減額 (②-①)	備考 (単位:千円)
財務収益	3,824,235	43,451,995	39,627,760	
受取利息	987,437	40,670,253	39,682,816	
有価証券利息	2,836,798	2,781,742	△ 55,056	
雑益	8,585,862	10,048,000	1,462,138	宿舍貸付料 (1,332)
経常収益合計	3,052,130,768	3,699,727,534	647,596,766	
経常利益	4,646,385	3,689,976	△ 956,409	
臨時利益				
貸倒引当金戻入益	2,870	0	△ 2,870	
臨時損失				
固定資産除却損	498,714	149,695	△ 349,019	
当期純利益	4,150,541	3,540,281	△ 610,260	リース会計処理益差額 (△607千円)